(日刊) 昭和七年四月四日 滿洲日報 (月曜日) 第九千三百十九號 (一)

十二日からの理事會 滿洲關稅問題討議か

上海問題に觸れまい

【ロンドン二日發】日支停戰交涉の成行は當地でも非常に注目されて居るが大體各國公使の援助のもとに盛に活躍して居る英公使ランプソン氏の卓越せる外交手腕に信賴して居る、而して英外務省側ではサイモン外相は極東問題に關しては何等決定的政策を樹て、居らず上海における交涉結果を待つて居ると云つて居り當局は虛心坦懷にその進展を注視して居るといふのが實情である、寧ろ英國の關心は滿洲國政府の鹽稅關稅の管理に關し集つて居り從つて當局もこの點を重視して居る、又四月十二日開會の聯盟理事會も上海問題には觸れず右問題を取扱ふものと觀られて居る而して極東問題の處理を委囑されてゐる總會特別委員會は目下種々の報告を接受して居り事態緊急を告げた時には直に總會を召集する用意を整へて居るが目下の所では五月初め以前に總會が召集される樣な模樣はない、なほ日本が聯盟を脫退するかもしれないと云ふ報道は英國の各新聞に大々的に掲げられて居るがこれが殆ど論說欄の問題としないのは不思議な位である、尚目下歐洲各國の視線は中央歐洲諸國の財政立直しと此の聯盟脫退問題に集中されて居る狀態である

佛首相の重要表明

我長岡駐佛大使と會談

【パリ二日發】昨日長岡大使が佛首相タルヂユ氏を訪問の際兩者の間に行はれた會談內容は頗る重要性を持つものとして注目されて居るがフランス筋より聞知する處に依れば右會談に於て長岡大使は日支紛爭問題に關する聯盟に對する日本の態度を說明し、一方タルヂユ首相は佛國はジユネーヴに於て日本を難局に立たしむるが如き意向なき旨を表明する處あつた、なほタルヂユ首相は英マック首相と會見のため今日渡英四日歸來の豫定で五日長岡大使と更に會見しその際日本、印度支那間の通商條約問題に關しても協議が行はれるものと豫期されてゐる、因に日本印度支那間の通商條約については依然日本より棉布類、セメントの問題が難關とされてゐるが多分本月末までには成立するであらう

宮中に御召

御陪食を賜はる

けふ凱旋兩將軍入京

【東京三日發】厚東中將、下元少將一行の凱旋將軍は御召の御沙汰を拜し四日午前九時東京驛に到着する事となり沿道各驛の盛大なる見送りを受けつゝ目下衞戍地を出發東上の途に在るが天皇陛下におかせられては特に兩將軍の功勞を思召されて御使として侍從武官川岸少將を東京驛に御差遣の御沙汰あり正午よりは宮中で御陪食を仰せつけられる、なほ當日は參謀本部陸軍省諸官衙學校等より多數東京驛に出迎へ在鄕軍人團體も約千名東京驛前に整列兩將軍を歡迎する事となつた

全米貿易會議の

わが代表者決定

日支事變を闡明せん

【東京三日發】來る五月四日より三日間ハワイのホノルルで開催される全米貿易會議出席の我國代表は大體左の如く內定した

▲日本經濟聯盟常任委員橫濱正金銀行取締役一宮鈴太郎▲三井物產取締役迫孝之助▲日本商工會議所東京商工會議所理事渡邊鐵藏▲大阪商工會議所理事高柳松一郞▲橫濱商工會議所議員野村洋三

一行は來る十四日郵船一見丸で出發するが會議席上では一般太平洋國際貿易上の問題以外特に今回の滿洲上海兩事件に關聯して我國の對支特殊關係を力說廣く太平洋沿岸諸國代表に對して其の眞意を徹底せしめる事となつて居る

間島派遣部隊

きのふ龍井驛に到着

【間島特電三日發】〇〇〇聯隊先發隊〇〇名は龍井驛頭に狂喜する內鮮人數千名の大歡呼に迎へられ三日午後〇時〇〇分到着各所に分宿した同〇時〇〇分同〇時〇〇分着の各臨時列車で〇〇名到着するがこれに先立ち騎兵隊〇〇名は嶮路を突破し龍井に入る豫定であり更に〇〇部隊三日〇〇を發し四日到着の豫定である

百草溝の領事館員引揚

【間島特電三日發】三日午後一時間島百草溝の我領事分館員三十五名(警察官三十名)は國旗の下に田中領事、堀內主任、赤司署長以下整列、國旗を下し表門の帝國紋章に敬禮をなしたる後堀內主任の手で取外しこれを守護して領事館の閉鎖をなし淚を呑んで引揚げ徒步で局子街に向つた

きのふ神武天皇祭

天皇、皇后兩陛下御親拜

【東京三日發】三日は建國の大業を遂げさせ給ひし神武天皇祭とて、宮中皇靈殿に於ては天皇陛下出御の上嚴かな御祭典が行はせられ、なほ畝傍山陵へは勅使として掌典室町公藤伯が差遣はされる、この日皇靈殿は早朝から掌典部員によつて神々しく裝飾され午前九時五十分迄に各皇族方をはじめ奉り

大養首相以下各國務大臣、倉富、平沼樞府正副議長以下各顧問官、親任官、勅官待遇、貴衆兩院正副議長以下勅任待遇以上の文武官約七百名

賢所參集所に參集の上式部官の先導で本位に着く、かくて奏樂中に御扉を開き神饌幣物を供し九條掌典長恭々しく祝詞を奏し、終れば天皇陛下には御束帶、黃櫨染御袍、皇后陛下には御五衣、御小袿、御長袴で一木宮相、林式部長官、河井皇后宮大夫の前行、鈴木侍從長、奈良武官長、竹屋女官長等を隨へさせられて出御聖上の御拜禮御告文の御奏讀に次いで皇后陛下の御拜、皇族方の御拜禮があつて兩陛下には入御あらせられ、引續き參列諸員の拜禮があつて御祭典を終へさせられ、正午から二時迄の間には有資格者の參拜を差許されたが、なほ午後六時からは神靈を慰め奉る爲に神樂舍に於て御神樂が行はせられた

朝鮮部隊との交代

近日中發令の豫定

けふ閣議で決定か

【東京三日發】豫てからの懸案であつた滿洲出動中の第〇〇師團長以下の朝鮮軍管下の混成〇個旅團と內地師團部隊との交代に關する諸計畫は漸く完成したので政府の都合に依り四日中にも臨時閣議を開き是に要する輸送費其他を附議決定の上宮中の御都合に依り參謀本部より上奏御裁可を得て發令する豫定である、右朝鮮部隊と交代の內地部隊は第〇〇師團及び第〇〇師團の〇〇師團長以下混成〇個〇團である

米大統領改選政戰

共、民兩黨着々戰備中

【華盛頓二日發】米大統領選擧を十一月に控へ共和、民主兩黨は六月相次いでシカゴに全國大會を開催し大統領選擧に臨むべき自黨の政綱を決定し且大統領、副大統領候補者を指名する事となり又各州及び屬領の共和、民主兩黨は相續いで全國大會に出席すべき自黨代表者の選擧を行ひ選擧氣分早くも濃厚を極めて居る而して旣に選擧を了へた共和黨代表百二十二名中百十一名迄は現大統領フーヴァー氏支持の態度を明かにしてフーヴァー氏が來るべき共和黨全國大會で其の候補者に指名される事は先づ疑ひを入れない所である、一方民主黨ではニューヨーク州知事フランク・リンデイ・ルーズヴェルト氏指名が最も有力視されて居るが未だ決定しない

財政難でも一部實行に躍起

藏相の態度に不滿

與黨と五ケ年計畫

【東京三日發】政府は來る七日の閣議で七年度追加豫算を決定し來る第二次臨時議會に提案する事となつてゐるが財政難の上に滿洲事件、上海事件等のため財源涸渴し居り從來主張して來た政策を實行する事が出來ない事情にあるも與黨政友會では政府を鞭撻して來る臨時議會には產業五ケ年計畫の一部を實現する豫算を提出せしめんと躍起となつて藏相に交涉して居る然し藏相は「無い袖は振れぬ」の一天張りで與黨の希望に對しては一切受付ぬ方針であるが之に對し與黨の一部には藏相の態度に不滿を抱き藏相を更迭すべしとさへ極論して居る有樣でこれは直に後繼難ひいては黨の內相後任問題で黨內に紛爭を惹起したる如き若き幹部もありこれが大勢とはならぬ迄もこの形勢は黨內の統制に少からざる影響を及ぼすものとして黨內長老連は憂慮してゐる

商議理事會

既報のごとく本年開催される日本商議理事會は特に支那問題に重要點をおき協議されるがいよく開催日は五月十九日より三日間と決定、主催地奉天商工會議所より奉天商議あて二日出席案內が來た、滿洲よりは奉天、大連、長春、公主嶺、ハルビンの各商議書記長出席の筈【奉天電話】

英下院議員のピストル自殺

【ロンドン二日發】英國下院議員エドワード・マージョリー・バンクス氏は本日サセックス州イーストバーンの自邸で拳銃自殺を遂げた行年三十三歲原因は神經衰弱の爲めらしいと

高山東拓總裁 近く滿鮮視察

【東京三日發】高山東拓總裁は今月末湯淺秘書を從へ約二十日間の豫定で滿鮮視察の途に上る事となつた

安東の出產稅徵收、商民側猛烈に反對

稅捐局も強硬態度を曲げず

わが領事から抗議か

滿洲國奉天省財政廳長の名を以て發令され直に施行せられてゐる出產稅として貨物に對する一分五厘を稅捐局は徵收してゐるが、これは先年南京政府が印花稅として施行なきものに對し附屬地より支那街に入る物品に課稅したのと同樣でこれが徵收に關し安東商民は一齊に

反對 の火の手を揚げるべく當時大センセーションを與へたるは周知の事實にして今回又復全く闇打的に再現施行せられた事は在滿邦人の大打擊であり安東では俄然反對の氣を唆つてゐる右に關し稅捐局側では旣に三十一日から之を實施してゐる即ち附屬地より滿洲街へ搬入する物品は何品に拘らず放行單の提示を強ひ放行單なきものに對しては一律に一分五厘の從價率を課稅しつゝありまた稅捐局は放行單(關稅納入領收書)なきものは隨意の

發給 に應ぜず又た出產稅の徵收を斷行し納稅せれば物品の搬入を阻止するとの强硬なる態度を示してゐる爲め日滿商民は各關係當局に之が撤廢運動を起しつゝあり安東領事館においては目下これが嚴重抗議について準備中である【安東電話】

原料品等にも課稅を強要

頻々たる徵稅の實例

安東稅捐局では附屬地實業界に見張所を設け締稅品の搬入に對し見張員をして徵稅せしめつゝあるが今度は何等締稅に關係なき物品又は原料品に對しても出產稅或ひは通過稅と稱し不法課稅を強要徵收して居る事實が頻りに起りために滿洲街商人は大恐慌の態で頗る憤慨してゐる、一、二の例を擧ぐれば

▲廿八日午後市內三番通某商店からゴム靴三十五圓を購入し後、滿洲街長盛泰へ運搬せんとした處朝日橋の稅捐局檢查員は右商品に對し小洋二圓の徵稅を爲した

▲廿九日附屬地にて購入した石鹼原料品の牛脂二千斤を中華東皇廟に運搬せんとした處之れ亦出產稅と稱し價格の約四割に充る課稅をなした

等々其他綿實類に對する稅と强制的の徵稅は廿八日頃より益々頻繁となつたため安東附屬地實業會では此の不當の徵稅振りに大に憤慨し此の際斷然滿洲街から搬入の商品をボイコットし稅捐局の眼を醒ますべしとの強硬論さへ出るに至り安東商工會議所と呼應して對策を講ずべく右につき安東領事館に抗議方要請した【安東電話】

前獨逸皇太子 國粹黨を支持

【ベルリン二日發】四月十日に迫つたドイツ大統領選擧の第二回投票を前にして前ドイツ皇太子は公然ドイツ國粹社會黨を支持する旨の聲明書を今日發表しドイツ政界に異常のセンセーションを捲き起した、尤も前皇太子は從てより國粹社會黨の共鳴者として知られて居るが公然發表は是が最初でヒツトラー氏とホーヘンツオルレン家提携を示すものである

父鄭孝胥を語る

鄭垂

日本帝國の宰相たる犬養毅氏及びその秘書たる健氏の父子に對し、輝しき新興滿洲國の宰相たる鄭孝胥氏及びその秘書たる垂氏が同じく父子の關係にあるのは偶然の一致とはいへ、甚だ面白い事實であり、特使としての日本對滿洲今後の親密を暗示する一つの兆例とも思はれぬ事はない。左の一文は去る一日午前八時半長春を出發して大連に來り、當地に殘せる家族の一部を引纏めて赴長するこゝになつた鄭總理の秘書鄭垂氏に就て記者が特に乞ふた「父を語る」の一節である。日本國の犬養健氏は嘗に幾度か「父を語る」滿洲國の鄭垂氏また「父を語る」の一文なくんば非らずといふのが特に本文を乞ふた所以、但し談話であるから文責は無論記者にある(中村生)

私の爺父は――垂氏は流暢な日本語でその親父のことをチャキチャキ語る――御承知の通り清朝の舊臣で革命以前各方面の要職を勤め、政治的にも大に活躍したゝめ支那では無論可成り多くの人々に知られ、故孫文を初め汪兆銘、胡漢民、蔣介石その他現在民國で

活躍 して居る要人等とも直接面識あり、且從來それ等の人々に一目を措かれて居た人だ、又お國の人々の內にも清朝時代東京駐劄支那公使館の參事官や神戶の總領事などを勤務してゐたので現在の大養總理を初め親交を結んだ人も少くなく相當知られて居たと思ふ。

爺父の政治的態度は飽までも終始一貫して居り、共和制に反對し立憲君主國でなければならぬといふのであつた。支那に立憲制度を布かうといふ最も熱心な主張者は實に私の爺父であつたがそれには日本の制度に倣ふのが一番いゝといふので、日本立憲制度の功勞者たる伊藤さん(博文公)を最高顧問に迎へるべくその手答まで執つたのだが例の袁世凱のクーデターで清朝崩壞し

爺父 の志は終に遂げられなかつた、然しその後上海に在つて商務印書館の創設、新聞印刷業の創立經營、各種の著述編纂等に努力し支那の文化的施設には可成り功績を擧げたものだ

爺父の性格を其子供である私の口からいふのは可笑しいけれど、爺父は昔から頗る懷舊強記、非常な學者であつて且つ人に對しては謙讓であり、情誼に篤く、而も蕭大な所は少しもない、日本の言葉でいへば所謂平民主義であり、如何なる人に接しても分け隔てなく、何事にも正義觀が強いためその性格は甚だ嚴格ではあるが、而もその態度は至つて物柔かで一度會つた人はこちらでもよく覺えてゐるし、むこうでも懷しく思はれてゐるといふ、いふまでもなく親日主義者で日本語も少しは解るが四十年許り前の

舊い 言葉だ。又頗る儉約主義で日常生活は頗る簡素そのもので、決して贅澤をしない。身の廻り一切の事は悉く自分の手で片づけるといふ主義で殆ど人手を取ることなく、隨つて我々兄弟姉妹も幼時から一切自分のことは自分でするといふ習慣を與へられ、只質素そのものゝ生活をして居る

その癖爺父は相當の財產家であり、而も濁人中でも、爺父の書は非常に高價に賣れるので、それを賣りさへすれば年收一萬元や二萬元位にはなつた。だから生活には事を缺かぬのだが、それでも他日のことまで考へて居たと見えて、平常質素な生活で甘んじて居た

書の 話で想ひ出したが爺父は詩及び書を以て支那でも有名であり、詩は蘇東坡といひ、詩、文、書共に支那一流の大家として、悉くの古大家に比しても遜色ないとさへ稱へられて居る。そのためお國にもその道の大家とはよく知つて居るが、殊に書は古今各種の書體に就いて蘊奧を究め獨特の書風を案出し、世にこれを「鄭體」とさへ稱せられて居る

又話しは日常生活に戾るが爺父は夜は九時ごろに寢て、朝は三時ごろもう起きて居る。これは三十數年來永い間の習慣で、自ら「夜起庵」と稱して居るに見ても其の朝起の早いことが判らう。天津時代は毎朝起きると、直に自ら

茶を 沸かし、屋內を清掃、掃拭し、これを一日も缺かしたことはない。今はホテル住居(長春ヤマトホテル)であり、且つ多忙な國務を執つて居るので然うも出來ないが、これも三十數年來の習慣として居る支那特有の練體法を實行し、以て健康の保持に努めて居る、然ういふ風だから身體は非常に丈夫で風邪一つひかず藥一ッ飲まない、又散步が好きで且つ健脚であるから老齡に似合ず歩行の速いこと、強いとは驚くばかりである。嚴格な性格だけに職事萬事凡帳面そのものであることは、以上述べた話でも判るが、現に天津時代、宣統帝に仕へて學問の進講をなして居た當時の如き、約七年間に亘り毎朝七時迄には必ず出府し

雨の 降る日も風の吹く日も、假令それがどんな大暴風雨や大雪の日であらうとも、この時刻を一分一秒も違へずない又一日の缺勤もしなかつた程だ。勿論宣統帝にお仕へ申した爺父は滿身これ忠誠の心に燃え、多年の願望と全精神を傾倒して居た。今日においては一層その志を以てお仕へ申上げて居る。肉親として父は今年七十三歲である。爺父には上海に一人の弟――つまり私の伯父――が上海に居るとしては私の伯父は、子供は私が長男で二弟があり、外に一番上が姉、一番下が妹、言ひ換えれば上下の二人が女、中の三人が男で五人の子供があるわけである――即ち私の母は先年物故し

女手 で世話をするのは一人の妻が面倒を見ることになつてゐるが、それも新國家建設以來未だ大連に居て今度私が他の家族と共に長春に伴れて行くつもりである。私の妻なども未だ天津に置いてゐる、我々は全く新國家の建設に全精力を傾倒するため妻子すらも顧みる暇がなかつたのだ。上海の叔父も多分近く上海を引き揚げて來滿するだらう

私は今新興滿洲國の國務總理たる爺父の側近者として殊にその秘書を勤めて居るだけに政治のことはなるべく語りたいへない。只求められる儘に子として見た父鄭孝胥の一部を語つたまでゝある。

最後 につけ加へて置くが爺父は詩、文、書その他趣味も豊にして既想の外には、酒、煙草、阿片等一切たしなまない。強いていへば日常生活における各種の習慣がそのまゝ趣味であり、道樂でありそれ以外には現在みて居る國務、卽ち新興國家建設に伴なふ各種の政治問題に對する沒頭も亦、爺父の趣味或ひは道樂の一方面だといつて宜からう【寫眞は右鄭孝胥氏、左鄭垂氏、下は鄭垂氏のサイン】

滿洲日報

支那側の飜意により地域問題又逆轉

停戰小委員會の暗礁

【上海二日發】本日の小委員會では我軍の撤收時期に關し協議、前回の會議で一致を見なかつた滬寧鐵路及び滬杭甬鐵路交叉點附近の地域に我軍が駐屯する件は支那側依然强硬に頑張り續け一致を見るに至らず更に閘北では六三園と虹口クリーク及び日本人墓地附近への撤收は支那は之れを承認した然るに支那側は前回意見の一致を見た呉淞クリーク兩岸を含む一帶の地域に對し前回の承認を飜へしクリーク東岸撤棄を迫り地域問題はまた逆轉の形勢となつた、支那軍の現地駐屯につき支那は上海對岸浦東及び支那街たる南市への駐兵を主張したに對し我が方は右兩地から支那軍を撤退せしむる事を要求し一致を見ず散會したもので會議決裂せぬとしても前途は益々多難で協定成立迄には相當の日子を要するであらう

コムミユニケ

【上海二日發】特別小委員會は二日午前十時開會同午後零時半散會次回四日午後三時開會と決定左のコムミユニケを發表した

本日の會議では支那軍の現駐地と我軍の撤收地域とを協議したが重要問題に遭遇目下停頓狀態にあり

撤收區域警備問題

【上海二日發】我軍撤收後租界外の撤兵地域警備問題に關し本日の停戰交涉本會議で植田〇團長から郭泰祺に對し質問せるに郭泰祺は「右地域は北平から特別に訓練せる保安隊を呼び警備に就かしむる事に決し既に準備し居り日本軍が撤收開始前に南下せしむる用意がある其の人員は五百名位で近く當地に來る」と言明した

支那軍同志討ち始る

太倉前線で猛烈に交戰

【上海二日發】去る三十、三十一兩日に亘り太倉前線の支那軍の中に同志討ち起り昨夜より今朝にかけ最も猛烈で銃砲聲は我が前線に手に取る如く聞えてゐる、兵變は上海を掌中に收めんとする蔣介石直系軍上官雲相の第四十七師が第十九路軍七十三師に同地明け渡しと武裝解除を要求せるに端を發したもので形勢は上官雲相軍有利で今朝來十九路軍は崑山退却を開始したとの報あり

【上海二日發】軍司令部發表＝太倉附近に於ける支那軍の兵變は上官雲相の四十七師が十九路軍七十八師に太倉を明渡す樣武裝解除を要求したに對し十九路軍が之を拒絕した爲め先日來同方面に機銃小銃の聲絕えず之を支那軍は擾ほんがため太倉東側に軍隊を集中せる由、本軍は攻擊準備中との觀察をなせり四十七師の眞意は元來十九路軍に代り同地方を掌中に收めんとするもの〻如し現在十九路軍主力は崑山附近にありと

蔡廷楷の豪語

【南京二日發】蔡廷楷は本日支那記者團との會見で和平會議に就き左の如く豪語した

故ブリアン氏の國葬

國際平和のために近くは日支紛爭事件解決のために活躍して平和の使徒とされた元佛外相ブリアン氏の死は全世界を驚かしたが氏の國葬は過般パリに於て盛儀に行はれた、氏は日支紛爭のため最後的解決をみないうちに逝いたが氏の努力による平和的遺產は永久に殘されて氏の功績を讃へるであらう、寫眞は凱旋門のあるクレーベル街を通過する葬列

けふ午後三時ごろ朝鮮部隊龍井到着

内鮮人に揚がる歡聲

【間島特電三日發】大刀會匪が三道溝を襲撃せんとする一方二日夕刻頃天寶山も再び大刀會匪及び兵匪三千四百名の襲撃に遭はんとし更に百草溝も叛亂軍約一千名の脅威に直面し愈々皇軍出動の外に間島の時局收拾は絕對に不可能となつてゐた矢先、二日夕刻皇軍出動確定の報到り在住内鮮人は

歡喜

の極に達した殊に百草溝分館堀内主任及赤司署長以下六十四名の警察官は邦人二百名を見殺しにして總領事の引揚命令には斷じて應ずる能はず、斷乎として一私人となるも分館を死守し邦人を保護せんと決意し中にはこれに參加せざる者は銃殺すべしとまで熱狂く者もある等悲壯極まる光景をみせ岡田總領事の特使たる田中副領事の引揚勸告を一蹴、決死の覺悟を示して出兵を切望してゐたこと〻て感激に咽んで歡喜すると共に支那官民と叛亂軍の

來襲

妥協成立說を否定して二日夜は不眠不休で叛亂軍の來襲に備へることに決した、叛亂軍兵匪、大刀會匪、共產黨の勢ひ愈々猖獗し我總領事館當局と支那軍警の協力も遂に及ばず玆に全く時局收拾不可能に陷つた間島在住四十萬同胞の危急を救はんとする皇軍〇〇聯隊〇〇大隊は三日神武天皇祭の當日威風堂々軍旗を捧げて午前九時會寧を出發その先發隊は同十一時二十五分天圖鐵道臨時列車に乘込み間島領内に入つたとの第一報あり午後二時五十八分龍井に到着の豫定であるが昨年會寧〇〇聯隊長池田大佐が間島を視察した際内鮮人居留民を慰撫し大命一下すれば直に

軍旗

を捧じ來りて一死帝國臣民の保護に當らんと誓つたこの今日實現を見るに至り今や數時間の後に光輝ある軍旗を捧じ來る同聯隊長の威風に接せんとする龍井在住内鮮人は歡喜に踴躍し蘇生の思ひに歡聲を擧げてゐる

先發隊到着

【間島特電三日發】慶源守備隊に出動命令下り三日午前九時三十分先發隊〇〇名琿春に到着引續き午後三時〇〇〇名到着の豫定

兵站部施療班

患者で大繁昌

【上海二日發】軍司令部發表＝軍に於て過日來施療を開始せるが多大の效果を收め兵站病院施療班の取扱ひ患者は毎日二百名に達し之が治療に從事する軍醫はへと〳〵に疲れてゐる、寶山の施療は毎日三十名以上の支那人押掛け最近同地の自治會長から感謝狀を送つて來た、南翔の診療所を通じて毎日百名の施療を行つて居る元來施療班は診察をしないのだが豫定に於いて產兒患者の懇願あり之を施療したるに毎日三十名の支那農民が軍醫を出迎へ見送りする等軍醫連は恐悅してゐる

日支兩軍前線

陣地を固む

外國武官の報告

【ジユネーヴ二日發】上海にある英、米、佛、伊の軍部當局は本日聯盟に對し左の如き電報を寄せた

日支兩軍は最前線における小競合の後双方とも其陣地を鞏固にしてゐる

邦船積荷に爆彈を混入

【上海二日發】支那側は最近種々な手段で我が軍に復讐を試みてゐるが最近廣東系の支那軍が時計仕掛けの爆彈を荷物に混じ日本船に積み込み長江沖邊りで爆沈せんと計畫中なる事が判明我軍、領事館、警察は嚴戒中である

終端港は雄基、清津

本年中に改修を完成

【東京二日發】拓務省は二日午後二時柔、加藤、堀切及び南東拓、村上滿鐵理事の諸氏參集吉會線終端港問題と之に伴ふ鐵道問題につき協議したが結局滿鐵總督府の主張を折衷し終端港を雄基と清津の兩港とするに決定し天圖鐵道は政府に買收し右兩港の改修と鐵道の改築は年内に完成の筈である

會議の成否は日本側が軍隊撤退時期の決定に當り誠意を有するや否やにか〻つて居り撤退區域の劃引に依るものではない、上海は純然たる支那領土であつて日本駐兵の權利はない、從つて撤兵時期が決定されなければ和平會議決裂の外ない、日本の誠意に就き疑問なきを得ないが若し日本が再び攻擊し會議條件を有利に導かんとするならば支那軍は最後の一彈の盡きるまで抵抗を續ける充分の用意がある

米某財團も

投資の交涉

顧氏の來歐を求め此の旨を傳へたよつて顧は三日中に右問題は解決する事となつた尙森輸長は二日荒木芳澤兩相を訪問此の經過を報告諒解を求むる處あつた

門戶開放、機會均等を對外主義とする滿洲國では外國資本の進出を期待してゐるが米國某財團は滿洲進出を計り派遣員を長春に送つて新國家との間に長春都市計畫に要する資金融資を年三分の低利で投資したいと目下内密に交涉を續けてゐる引續いて米國財閥は新國家に對し多額の融資を申し出てると共に北滿開發の企圖しつ〻ある【奉天電話】

佛首相タ氏

渡英

英首相と會見

【パリ二日發】フランス首相タルジユー氏は三日ロンドンに赴きイギリス首相マグドナルド氏と會談する筈であるが其の内容は左の如きものと云はれてゐる

一、海軍制限問題につき英佛が更に緊密な協調を保つ事

二、特に地中海にて佛の必要とする海軍力の問題

三、賠償問題戰債問題につき英佛間の經濟協商締結

四、ダニユーヴ河畔諸國聯合に關し之等の諸國に對する救濟條件內容

佛豫算可決

【パリ一日發】フランス上下兩院は一九三二年より三十三年度豫算案歲入四一一〇〇八八三四九四フラン、歲出四一〇九七五〇一七五二フランを可決し、五月に行はれる下院議員總選擧後の新議會が召集される六月一日まで休會となつた

獨會計年度

七月一日迄延長

【ベルリン三十一日發】ドイツ大統領は三十一日緊急大統領令を發布し四月一日を以て終る一九三二年會計年度を七月一日迄卽ちアメリカ大統領の戰債一ケ年モラトリアム滿期となる日迄三ケ月間延長する旨言明した

葡國銀行利下

【リスボン二日發】ポルトガル銀行は本日公定割引步合を七分より六分五厘に引き下げた

市營住宅資金

問題解決

大連市では市營住宅建築の際大藏省の手を經、東拓より借り出した市債の中なほ六十五萬圓の償還が殘つてゐるので過般上京した小川市長之が償還方法として東拓並に簡易保險局と交涉し簡易保險金貸出規程に該當する市營住宅に對し五十八萬圓の融通を受くべく諒解を得て歸連したが殘金七萬圓は本年度繰越金六萬圓に現金收入八月迄に至る住宅家賃收入二萬圓を加算し之に充當する事にいよいよ方針を決定した斯くせば合計六十六萬圓になるから東拓の殘存負債は元利とも完濟出來るといふ事である

瓦房店機關區

無事故表彰

瓦房店機關區は九月十八日以降一月廿日まで所屬機關士乘務粁六十萬粁に達したが運轉責任事故皆無であつたゝめ機關區無事故表彰内規により鐵道部長から表彰狀を授與されることゝなつた

内地行小包

大連郵便局取扱ひにかゝる三月中の内地行き小包郵便物は總數一萬二千三百五十三個で之れを前年同月に比較する時は二千七百五十個の增加であつた、なほ通關檢査の結果四百一個課稅されたと

關稅制度大改正

昨日三省政務官會議で政府の最高方針決定

【東京三日發】金本位停止後の國内產業の立て直しと國際收支の均衡を得るためには關稅の根本に亙る改正を基本條件とすると云ふ立場から過般來閣議に於て關稅改正の根本方針を決定來議會に提出するに決したが改正の範圍程度に亙るため政府の最高方針を決定し近く決裁あり大藏、商工、農林三省の政務官は二日午後一時

隣接三省官邸にて極秘裡に會議を行つた其の結果次の如き結論に達した

一、改正基礎方針

現内閣の產業五ケ年計畫遂行に緊密なる聯繫を保たしめる事を根幹とし國防產業國民經濟の見地に立つて此の關稅主義を實施する事

二、改正方法

(イ)金本位離脫による爲替低落のため從價稅と從量稅とが著しく不均衡となつてゐるので先づ之が均衡を圖ると共に從量從價兩稅の稅率を引上ぐ、卽ち爲替低落によつて從量稅の負擔が輕くなつてゐるのでこれが高率引き上げを行つて從價稅との均衡を圖つた上で保護關稅を確立する

(ロ)伸縮關稅は今日の如く內外價格の變動多き際は緊急の措置として絕對に必要なるが故に從量稅の改正に該制度を適用す

日滿郵便事務は暫定辦法による

日支郵便條約を繼承

【東京三日發】滿洲國政府の郵政機關樹立に對し日本としては暫定的辦法として現存の日支郵便條約を繼承する立前をとる事となつたので日滿兩國間と同一の仕組に依つて處理される筈であるが關係各國も郵便事務の特殊性に鑑み新國家の承認問題と切離してこれが承認を與へる事になると觀られて居る

萬國郵便聯盟本部に通知

滿洲國の郵政樹立と共に郵便切手も新たなものを發行する事となり萬國郵便條約に基き右の旨スイスの萬國郵便聯盟本部に通知するに決定した【奉天發】

阿片專賣實施

滿洲國政府は保健衞生の見地より阿片專賣制を實施する事となつたこれに依る國家の收入は二千萬圓以上と概算される【奉天發】

在滿鮮農の農務組合

奉天總領事館では今回在滿鮮農の發達を圖るため農務組合を設置せしむることになつた、右組合は三十個內外を單位とし生活職業の安定を圖り相互扶助の美風を養ひ四散分離を防ぎ土着の精神を助長するを目的としたものである【奉天電話】

目的を達成せば速かに原地歸還

わが陸軍當局發表

【東京二日發】陸軍は二日午後六時左の聲明を談話の形式で發表した

間島は地理的に歷史的には民族的に我國と最も關係深く其處の住民は私耕の朝鮮同胞大半を占め滿洲事變後支那官憲共產黨の暴戾より免れ稍々小康狀態にありしも今や再び匪賊と共產黨の跳梁に直面し眞に同情に堪へず而して吉林軍は治安維持の能力不充分なれば帝國臣民の生命財產を現地に於いて保護せんとせば日本軍獨自の力に待つた多とし吉林政府も之れを請願し來つた、然るに關東軍は目下遼隔の地にあり兵匪の掃蕩に奔走中なく兵力を派出し得ないので朝鮮軍より急に應じ玆に於いて一萃帶水間島に近く屯する朝鮮軍の一部隊を派遣する事とした、派遣部隊は其目的達成せば速かに兵を原駐地に歸還すべきは勿論なり

林軍司令官談

【京城二日發】間島派兵に就き二日夜朝鮮軍司令官は語る

間島の事態急迫に就き軍令に接せざるも實際の〇隊より〇〇部隊を三日朝六時間島へ急派する筈である

内務省の整理

總數五千二百名

【東京三日發】行政整理に依る內務省の職員整理は三十一日を以て終了したが整理職員の數は本省地方廳を通じて勅任官以上一千名屬員雇以下四千二百名合計五千二百名の多きに上つてゐる

對滿融資問題

決定

【東京三日發】三井、三菱が滿洲國政府に對する融資問題は二日午前中政府として大體之れを容認するに決したので午後五時高橋藏相は再び三井の［illegible］、三菱の木村

硫安委員會召集

需給の根本對策決定

【東京三日發】農林商工兩省政務官は二日午後三時農相官邸に參集六月の施肥期を控へて硫安需給に關する根本對策を決定すべく種々意見交換の結果官制公布以來今日迄一度も開いた事のなかつた硫安委員會を五六日中に召集し關係兩省事務當局に硫安需給推算を提出せしめ需給に萬遺憾なき樣據め方策を決定する事となつた然して各硫安委員會は書記官長を委員長として農林商工の關係事務官を委員とするものであるが其運用方針決定上不便が多いので今回關係省政務官を委員に參加せしむる樣近く官制を改正すると

軍事教練要望

勞農飛行協會員

【モスクワ一日發】目下當地に開會中のソウエート飛行協會中央委員會議は目下の戰爭の危險を强調してその協會員千二百萬人の軍國化を要求し演說者はいづれも重大なる國家的危機に直面せる今日これ等多數飛行協會員の軍事教練の必要を高唱した

米國派遣代表

人選中

【東京二日發】滿洲事變、上海事件以來アメリカの對日感情著るしく惡化の傾向あるので、經濟聯盟では同會員をアメリカに派遣して之が緩和を圖る計畫を樹てゝゐたが團琢磨氏が急逝したので代表人選中である

今井田總監

軍司令官訪問

一日來連した朝鮮總督府今井田政務總監はヤマトホテルに假泊してゐるが二日午前中は關東軍司令部の訪問なし本庄軍司令官と重要なる打合せをなし午後二時總領事館を訪問した後は總領事の招待晚餐會に臨み三日は奉天執政の職

鮮人狀況視察

鮮人狀況及び北大營の戰跡視察をなし午後三時二十六分發列車にて長春に赴く筈【奉天電話】

神道研究家來朝

【大阪二日發】日本神道の研究家として且名著「想像の東洋」で宗教批評家として名高いジヨセフ・メーソン氏は夫人同伴一日午後二時三十分神戶入港の上海丸で來朝した、約一ケ年間滯在するさ

人事

▲西義顯氏（關東廳囑託生）沙河口署より旅順署に榮轉五日午後零時三十八分沙河口驛發にて赴任の筈

大艦隊の航進、碇泊、壯觀は他に類が無い、言語に絕すとは實に此事、必ず自身の目で看る可し。

◇

本月末までに完成する愛國機二十一、愛國飛行聯隊を組織して帝都防空の任に當らせる。

◇

我國國富統計の調査、之れが分られば何を爲すにも盲滅法、此調査も積極內閣の好個の仕事。

◇

滿洲國新教育の眼目を日滿共存共榮に置くは當然、日本方面も徹底的に之れに應ずる樣にせねばならぬ。

◇

官公私立各大學校友聯合會、日滿親善滿洲建國祝賀會を發せんとす、金の親善が出來たから今度は知識の親善、追々と各方面の親善に。

◇

上海方面支那軍、上海を手に入れんとして同士討、彼等の慣行で是非もないが、之れを日本軍の攻擊だと、外國に觸ふるに至つては沙汰の限り。

東亞の謎 (235)

國枝史郎

挿畫 伊藤順三

四組の自動車隊（五）

松下伯も武村を認めた。

（こうして彼奴がこんな所にゐるのか？）

伯はすくなからず驚いた。しかし聰明な伯であつた。彼が自分達の後をつけて、此處まで來たのだらうと直感した。

憎惡が伯の胸に湧いた。

（いつまで我々につきまとうのだ！）

（よし！）と伯は決心した（捕まへて斷乎たる處分をしてやらう！）

伯は武村の方へ突進んだ。

その伯は祭を見やうとして、南部や小夜子を旅舍に殘し、一人で出かけて來たのであつた。

伯は群集を掻き分けて、武村の方へノシ〳〵と進んだ。

武村は進退谷まつた。が、彼は狡猾であつた。突嗟の間に策を立てた。彼は群集を押し分け押し分け、伯の方へ進んで來た。

（こうせ伯達と自分達とは、早晚顏を合はせるとにならう。同じ目的地へ行くのであるから今逢つた方が却ていゝ……さうして……）と彼は考へたのであつた。

（これが機を生かす道だ！）

群集の渦の中で二人は逢つた。

「伯！」

「武村！」

「お久しぶりです！」

「貴樣は……」

「しばらく！さうです暫らくお待ち下……一寸私は……私と朱仁禮とは、伯の後をたしかにつけて來ましたう……大連から滿洲から此土地まで！……さうして是からもつけるでせう……目的は？勿論あの事です！」

「……目的は伯と同じです！……それは然うと伯、洋子さんが……」

「ナニ、洋子が？洋子がどうした？」

「あそこに居ります、也速該達と一緒に！……さうです也速該や巴林と一緒に！……也速該と巴林とが近寄つて來ます。伯をやつゝける目的からでせう……それ其處へやつて來ました！……さうして洋子さんはあそこに居ります！」

指さす方を伯は見た。

群集に雜じつて洋子の姿が見えた。

「おゝ洋子だ！洋子だ〳〵！」

同じ伯の眼にその方角から、也速該と巴林とが群集を分けて、此方へ歩いて來るのが見えた。

「おゝ彼奴等！也速該と巴林！……武村君、一體どうしたんだ？」

しかし伯がさう叫んだ時には、武村の姿は見えなかつた。素早く逃げてしまつたらしい。

也速該と巴林とは群集を分けて進んだ。

ぢつと武村へ眼を付け乍ら。

その武村が一方へ進み、一人の紳士と立話しをした。

その紳士は松下伯であつた。

也速該と巴林とは足を止めて了つた。

「伯が！おゝ、松下伯が！」

（では）と二人は二人ながら思つた。

（武村一人が居るばかりで無く、松下伯も此處にゐたのか？あの豪快な松下伯が！洋子の實兄の松下伯が！）

二人は自分達の危險を感じた。

洋子の方を振り返つて見た。

洋子は一方を見詰めてゐた。

その洋子の眼に映つたのは、ジャ爺次郎との姿であつた。

聯合艦隊旅大に入港

渤海の波浪を壓して 春風に飜へる軍艦旗

見よ！わが海軍の精鋭

旗は艦に乗つて、堂々たる帝國海軍聯合艦隊の威風は上海事件で更に光彩を放ち廣大の地を訪れた國の護めの大行進だ、朝の海を渡つておとづれる愉快な「艦隊入港」の絶景だ、旅大市民は正にわが海軍の精鋭にこしばらくは酔ひしれて艦隊、艦隊……のルツボのうちに溶かされてしまふのだ、三日、神武天皇祭、それに恵まれた日和だ、風は少し強いが、海軍の艦隊入港日和、旅大市中は朝のうちからわき返つてゐる、街並は日の丸の國旗に埋まり「艦隊歡迎」の招牌は街に歡聲を呼び込んでゐる、かくて小林躋造中將を司令長官にいたゞいた聯合艦隊は二つに分れ、金剛を旗艦とする第一艦隊は大連に、妙高を旗艦とし末次信正中將を司令長官とする第二艦隊は旅順にその豪華な英姿を見せた、午前十時十五分白玉山を望み乍ら艦隊旅順入港の報せが傳はる、一方大連も早朝特務艦鳳見の入港を皮切りとして午前十時四十分、艦隊入港合圖の煙花が春空に爽かな爆音を揚げる、うねり高い波濤を蹴つて黄白煙の出界をグツと迂廻し乍ら金剛が先づ雄姿を現はす續いて霧島、伊勢、日向、旗艦堂々相ついで入港定位置に投錨する、ハタ〳〵はためく軍艦旗に雲間洩れの春陽が照り映えてうれしい艦隊入港のプロローグは華やかに奏された

旗艦金剛を先頭に 第一艦隊大連入港

艦隊入港の日、三日は朝のうちから天氣の好い話材が市内いたるところで開かれる「今年こそ思ひ切り歡迎しやう」上海事變で諸外國海軍の環視のうち堂々武威を輝かしたわが海軍の武勲に對して市民の感激歡迎ぶりは曾てない熱狂を加へてゐる、街上を埋めつくした歡迎の諸設備、埠頭に新設されたチエン式商店をはじめ市民一同の熱誠ぶりは凄い程だ、午前七時、先づ特務艦鳳見が眞先に姿を見せ第一艦隊入港に對する諸準備を行ふ、かくて午前十時四十分旗艦金剛を先頭に霧島、伊勢、日向の超弩級艦が續々その灰色にぬられた逞しい雄姿を現す折柄の風波もこの巨艦には何等應えない、ドツシリとした頼もしい姿だ、海がかつた定位置に投錨を終る頃、市中よりは歡迎のため久保田駐在武官をはじめ依内民政署長、小川市長、石井大連、三澤水上、三浦小崗子、大内沙河口各警察署長、滿鐵よりは佐藤理事、吉富埠頭事務所長等が滿鐵小蒸汽船嶋島丸で旗艦に向ふ、ついで十二時十六分頃母艦迅鯨に伴はれた第一潜水戰隊伊號第一二、三、四、六十一、六十二、六十四の七隻が入港、それと殆ど同時に堀司令官ないたゞく那珂、阿武隈、由良の第三戰隊が入港午後一時半航空戰隊を除くすべては據……

司令長官動靜

一定の如く完全に入港を完了するや……は航空戰隊加賀、鳳翔は別報の如く行方不明の海軍機海上搜査のため遅れたものである

三日午前大連に入港の聯合艦隊司令長官小林躋造中將は午後二時頃僚を從へ艦載ボートによつて上陸滿鐵、民政署、市役所等を答禮に訪問ついで大連神社忠靈塔に參拜する事となり一應歸艦の上改めて大連倶樂部における官民合同の歡迎宴にのぞみ同夜午後九時半列車で長春奉天の視察に出發するさ

白玉山に參拜

末次第二艦隊司令長官は幕僚一同と共に三日零時半上陸後直に山岡關東長官、大谷要塞司令官、永山市長を歴訪、一應歸艦した、山岡長官は答禮のため旗艦妙高に末次司令長官を往訪歡談後退艦した

旗艦妙高は山岡長官に對し禮砲十七發を放つた、次いで末次司令長官は午後二時幕僚一同と共に上陸、松下要塞參謀の案内にて白玉山納骨祠に參拜した、その外將士一同は午後零時半より二時迄の間に白玉山に自由參拜した

長官の歡迎宴

山岡關東長官は三日午後六時三十分より官邸に於て末次第二艦隊司令長官以下幹部一同を主賓とし日……

來航目的は 乘組員の訓練だ

小林司令長官語る

聯合艦隊司令長官小林躋造中將を旗艦「金剛」に訪へば長官應接室は訪問の大連官民代表で滿員、漸く訪問客を送り出して來た小林司令長官に上甲板で通譯を通じると海軍々人特有の明朗な口調で語る

僕は昨年の入港の際には來なかつたが、滿洲には度々來てゐるよ、今度の來航は全く例の如くで、滿蒙關係や何かで來航豫定の發表が遲れ、やゝ突然の氣味があるが、決して他の意味があるわけではない、聯合艦隊乘組員の訓練に過ぎない、上海事件はこれで終りかと云ふやうな質問にもよくぶつつかるのだが、この點我々には全くわからない青島出發以來非常な强行で、演習中途に昨日のやうな飛行機事故を引き起し諸君に御心配をかけて相濟まぬが、無電の情報によれば既に二機は香椎丸に救助され、他の二機も帆船を近く見たといふから多分大丈夫だらう搭乘者は何れも實戰に參加した勇士のみだからこのまゝ失ふにはあまりおしい人々だ、本艦隊でも全力を擧げて搜査に努めてゐる、自分は今晩沿線に出發する豫定だ

旅順官民代表 旗艦を訪問

末次司令長官に挨拶

第二艦隊の主力部隊は午前十時過ぎか黄金山沖合に現はれるや海務局支局の汽艇小鷹丸は大谷要塞司令官、日下內務、林警務兩局長、永山旅順市長、米內山民政署長、安藤旅順高等法院長……の各團體……を乘せ旗艦妙高を訪問、司令長官公室に於て佐藤海軍無線電信所長を介し末次信正中將に對し歡迎の辭を述べ歡談の後退艦した

妙高以下廿三隻の 第二艦隊旅順入港

艦上から帽子を振る海の勇士 岸壁に起る萬歳の聲

帝國第二艦隊の精鋭妙高以下二十三隻は三日午前十時十五分港外着その勇姿を現した、これより先、第二潜水戰隊は午前七時五十分早くも港外着、伊號五十四號を一番艦として逐次東港に入港兩岸壁に殺到されるや、南北兩岸壁に堵をなせる小學校、中學校、女學校等の各學生兒童及び市民數千名は小國旗を打振り怒濤の如き萬歳を浴びせ艦上の勇士又帽子を振つて之に答へ感激と歡呼の渦卷である、かくて第二潜水戰隊司令官野邊田重興少將坐乘、小松輝久候を艦長とする旗艦長鯨は同九時十五分再び起る萬歳聲裡に東港北岸壁に横付けとなつた

濃霧を衝き入港

末次司令長官語る

第二艦隊司令長官末次中將は大谷要塞司令官、林、日下兩關東廳局長、永山市長等と艦長室にて會見したが往訪の記者團に左の如く語る

青島出發後天候快晴で演習その他の作業は順調に進んでゐたが昨夕より俄かに濃霧來襲し視野百メートルとなり本日中の旅順入港はどうかと思はれたが無線電信、電話による各艦との聯絡良好にして豫定より二時間遲れ今朝午前十時無事入港投錨に至つたわけである、帽島沖に於て第一艦隊所屬加賀搭載の飛行機二臺は不時着水せるも多分この濃霧のためと思はれたるが、これ等の航空戰隊は何れも上海に出動し殊勳を現はせるもので、乘組員一同無事との報は何よりの事であつた……大軍輸送は二月二十七日佐世保發一日半で目的地に到着無事任務を果したが丸一日絶食狀態であつた、上海の日支停戰會議も先づあんな程度であらう、然し吳淞砲臺を據放區域から除去する事はないと思ふ

三業組合役員

組合長は淡月

大連三業組合は二日午後二時定時總會を開き正副組合長以下役員を左の如く改選した

三業組合長淡月白川淳▲副組合長江戸家田中熊太郎▲會計扇家若松茂▲評議員松屋野崎▲花丸高木▲岩戸谷川▲扇芳亭尾崎▲天狗席藤本▲北村席北村▲小川席小川▲岩崎席岩崎▲新三業野▲澤の井宇都宮▲新富平田▲鹽賣天金富田▲岩戸谷川

なほ妓紅場理事長は岩崎義太郎氏、藝立會理事長は白川淳氏が選出された

わが爆撃機○臺と 張海鵬騎兵で追擊

敗走する李海青軍を 扶餘縣に入れず殲滅

日滿聯合軍それが空陸相呼應しての總攻擊であつたゝめ李海青軍は一たまりもなく多大の損害を殘して農安西北方に向け逃走したが、濱鐵する彼等は指揮もなければ統一もない馬に鞭をあげながら先を爭つての逃げ足でこの敗に乘じた張海鵬軍主力騎兵は前日に倍して勇躍ひた押しに急追擊をつづけてゐる蒙古大平原そこには未だ殘雪點々として殘されてゐる、逃げる賊、追ふ官軍、空からはわが爆擊機○臺が逃走路の最前線に迎つて爆彈を投下するその爆彈が大地に大音響と共に炸裂するや賊は右往左往、逃走路に迷ふ、張海鵬軍はこゝぞと鬨をあげて突進、馬上から銃火を無茶苦茶に擊ち出す倒れる賊は算を亂して死にものぐるいに血路を開いて逃げる壯また快、この賊軍が扶餘に入れば大部隊と合する虞があるため地上部隊も空軍も東南方面へ追込むの作戰に出でてゐる、だからこの賊を扶餘さへ入れればその全滅もたゞ時間の問題であらうとされてゐる【長春電話】

演習中濃霧のため 四機行方不明

昨日午後山東角沖で 二機救助さる

第一艦隊所屬第一航空戰隊司令艦加賀の艦上偵察機四機は一日帯島を發し演習中二日午後二時頃山東角南方五六十米の海上に於て濃霧のため行方不明となつた、このうち二機は附近航行中の汽船香椎丸に救助された、後二機は搜查中である、なほ右行方不明の二機の搭乘者は何れも三名づつである

他の二機も 無事か

吉田參謀長談

右につき聯合艦隊參謀長吉田善吾少將は語る

原因は不明だが濃霧のためと思ふ、風も有るには有つたが七、八米位であつた、何しろ一萬方里もある渤汻たる海上の演習で加ふるに霧が强かつたゞめ艦隊の位置を見失つたものと思はれる、內二機は香椎丸に救助され乘組員、機體ともに無事といふ無電があつたが、何しろ飛行機のエンヂンは相當高く熱してゐたことゝ思はれるから、それが突然海水につかつては使用にたえわであらう、他の二機も帆船の附近に降りるとの無電をよせてゐるから多分無事とは思ふがなほ航空戰隊は後に殘り全力を擧げて搜査に當つてゐる

「海事思想の普及に 市民に呼びかける」

旅大兩市で各種催し

海事思想普及のため旅大間艦隊便乘見學は第二艦隊は六日（旅順より大連に運港）第一艦隊は八日（大連より旅順に運航）に大連海務協會、海軍協會滿洲支部、本社共同主催の下に、第一艦隊海軍軍樂隊演奏會は四日午後二時より大連電氣遊園音樂堂に於て一般のために滿鐵地方課、大連海務協會、海軍協會支部、本社共同主催の下に、特別海事講演會は七日夜滿鐵協和會館に於て加賀艦長海軍大佐大西次郎氏の「上海事件と海軍機の活動」といふ演題にて滿鐵學務課、大連海務協會、海軍協會支部、本社の共同主催の下に十日は旅順昭和園に於て午後六時半より那珂艦長海軍大佐山本弘毅氏の講話を海軍協會支部、旅順市の共同主催の下にそれ〴〵舉行することに決定した

出稼苦力が 天然痘

二名は死亡

去る一日四洮線出稼ぎより山東に歸鄉の途中來連した苦力十九名が當日出帆の廿一共同丸に乘船の際その內五名の天然痘患者を發見檢疫者は小崗子宏濟善堂に收容すると共に殘り十四名は種痘を行つた上市內惠比須町山東同鄉會卍字會に收容隔離中であつたところ二日夜二名は遂に死亡殘り三名も重態であるので小崗子署では目下警戒中

なほ同署では天然痘流行に臨み取敢ず四、五の兩日署員に種痘を行ひ來る十一日より施行する定期種痘には一般希望者にも種痘をするさ

販路擴張員

女に躓いて自殺

遼東ホテルの宿泊客

市內大山通遼東ホテル四階七號室に止宿中の大阪市東區備後町五丁目綿布貿易商柴田伊三郎商店の店員安井時雄（二七）が二日午後五時になつても起きぬのでホテルで不審に思ひ部屋に入つて見るとベツトの上に横臥して死亡してゐるを發見、大連署司法係荒木警部補、香取醫師が檢視を遂げた結果二日午後二時頃アダリンとカルモチンを混合嚥下したものと判明

同人は滿洲へ販路擴張のため三月廿四日來連遼東ホテルに投宿したがその夜からカフエーの女給らしい女が出入し最近では殆んど女が入り浸つてゐたがこれがため店の金を使ひ込み窮境に落ちてゐたらしく自殺の前日も市內若狹町にゐる友人某を訪れ借金を申込んで拒絶された事實ありこれらが原因で死を圖つたものと見られてゐる、なほ枕頭には郷里愛知縣の父、店主、ホテルの主人及び情婦に宛た遺書數通があつた

邦人一名 虐殺さる

海林で王軍に

【ハルビン特電三日發】三月三十日海林に上田部隊が入城直前敗殘兵の土匪らに捕まつて邦人五名が拉致されたが同地に踏み留まつた……人宮田熊四郎氏はは王德林の部下のため海林東方の山中で虐殺された

青年使節を 滿洲に派遣祝賀

東京各大學校友聯合會

【東京二日發】日滿親善滿洲國建國祝賀のため官公私立各大學校友聯合會は青年使節として早大出身馬部謙次郎君外九名を祝賀使節として派遣する事となつた、一行は八日午後九時四十五分東京驛發長春にて溥儀氏に白鞘の正宗の名刀を贈り爾後三週間滿洲各地で日滿親善講演會を開くさ

青森縣の大火

【青森二日發】二日午前五時五分青森縣下北郡大畑村字新町より發火し午前十一時十五分遂に鎭火、三百戶を烏有に歸し尙盛んに燃えつゝあるが部落の大半燒失せん

出齒龜檢束

市內聖德街三丁目四三三日華特產社員小田晴吉（二九）假名は二日午後九時ごろ泥醉の上隣家の浴場を窓から覗いてゐるのを入浴中の妻さんが發見再三のことゝて憤慨し屋上より一生懸命覗いてゐる小田の頭より水をあびせかけたところ泥醉せる小田は窓硝子を破壞する等亂暴を働き出したので沙河口署に一夜檢束された

鹿兒島一中會

在大連鹿兒島一中同窓會では今回入港の聯合艦隊乘組一中出身將校の歡迎會を兼ね親睦會を來る六日午後五時半より菊水に於て開催する會費は一圓五十錢で出席希望者は市內籠田町八三伊東洋行（電話七八五三）又は滿鐵弘報係金丸精哉（電話六五五六）に通知されたしと

ほんこん丸

四日入港の香港丸は午前七時港外着の豫定

天氣豫報

北西の風　晴一時曇

各地溫度

	三日午前十一時	二日最高	二日最低
大連	六、七	六、一	
旅順	一〇、六	五、三	
營口	三、一	一、五	
奉天	一、九	三、〇	
長春	〇、九	一、三	

武門血笑記 (104)

下村悦夫作　布施長春挿畫

無明の闇 (二)

源之丞は御湯から上ると無氣味さうにしてゐる番臺の老爺から刀を受取つて、無造作にぐつと腰に落すと、そのまゝぶらりと外に出た。

長湯にほてつた顔に、冷りと觸る凉しい夜風。空は鍍銀砂子を撒いたやうな朧月夜である。

先刻から、夜分になると、よく出る噂も、靜まつたせいか、出ない。源之丞は珍しく重荷を下したやうな輕快な氣持であつた。

懐には昨夜、燃燒稻荷の近くで斬り殺した侍から奪つた金の殘りが、未だ五六兩、ごみ〳〵した場末の街をぶら〳〵歩いてゐる中に足は自然に六軒屋敷を横にそれて通ひなれた吉原田甫の方へ向いて行く。

(足りないかも知れぬ、足りなければ、又斬ればいゝ……が、時刻が未だ早い)

源之丞は、道傍の石碑でも眺めるやうな氣持で呟いた。

(が、今晩は恐ろしく氣分がいゝ。こんな時には、手答へのある大物にでもぶつかつたら……)

彼はそつと、懐から覆面の布切れを出して、面を包んだ。

田甫路には、闇の中を提灯の燈がちらり〳〵と、醉で駈けて行く者、生醉ひらしくふら〳〵とした足取りで、鼻歌を歌ひながら行く者、三四人連で大聲にはしやぎながら繰込む連中などが、ぽつりぽつりではあるが、絶えず通つてゐる。

源之丞は成るだけ時間を遲らせやうとぶら〳〵と醉歌の金を覘ひ摺るやうにして歩いて行く。

が、路は一本路、何時來たとも無く歩どつて、既に間近い土手八丁の邊まで來た途端。

急に胸元が苦くなつて、傾けさまに込み上げて來る咳——。

ゴホン、ゴホンと苦さうに咳き上げながら、源之丞は堪へ切れなくなつたと見えて、道傍の草の上に蹲まつた。

長湯をした上に、夜風に吹かれたのが惡かつたのらしい。

咳は益々ひどくなつて行く。源之丞は苦さうに喘ぐの間、希望を懐はせてゐたが、不意に、げつと草の上へ血の塊を吐き出した。

源之丞は何時となく肺を犯されて、勞咳を病んでゐるのである。

血を吐いてしまうと、彼はそのまゝ、べつたりと草の上に俯伏せになつて、肩を喘はせながら、ぢつと轉れてゐた。

と、折から、田甫道を、醉つぱらいらしく、聲高に話しながら來る二人連れの武士があつた。

「いゝか、今夜はその金をはたいて、大店で大盡遊びをするんだぞ」

「いゝよ、解つてる」

「小店なぞへ連れて行つたら承知しないぞ」

「くどいな」

「何故、端女を呼ばねエ」

「貴公、歩きたいと云つたでないか」

「あゝさうか、よし歩く、がその五十兩の金は、今夜皆なはたくのだぞッ」

「これッ！富田氏」

「何だ、これだ、どうせ、御用達しから巻き上げた金だ」

「馬鹿、聲が高い……」

「はつはつ……心配するな、ぐず〳〵云ふ奴は俺がぶつた切つてくれる」

勤番者らしく、田舎訛のある二人の話し聲は、次第に源之丞の倒れてゐる處へ近附いて來た。

本社特選 新棋戰【其六】

香落　六段　△飯塚勘一郎
四段　▲鈴木禎一

【圖は七六歩迄の局面】

▼鈴木氏「持駒」歩歩

△飯塚氏「持駒」角歩歩歩

▲二二角　△三四歩
▲八六飛　△七六銀
▲五五銀　△六五銀
▲五一金引　△五三歩
▲五六歩　△六四歩
△同　銀

【土居八段講評】△飯塚君は飾り八筋の防戰を固守せず七六銀以下この銀を右翼で捌いたのは鮮かである▲その時鈴木君は銀を交換して敵陣に攫かれては五筋に危險を生ずるから輕く五五銀と體を反したのは攻防兼備の良策である。但▲五一金引の處は五三金、五四歩打なら五二金打を強ゐる。

艦隊乘組將士歡迎演藝會

四、五、七、八日滿日講堂で　プログラム決る

聯合艦隊の入港を迎へた本社では社告の如くわれらの海の勇士艦隊乘組將士を歡迎慰安するため滿日講堂に於て艦隊入港中時隔すると共に四、五、七、八日の四日間に亘り午後一時から滿日講堂にて小川席舞踊團、北村席舞踊團、三田尻三絃會、大連舞踊研究所の賛助出演を得て歡迎慰安演藝會を開催することになつた。出演者の小川席舞踊團は昨夏東京から花園歌子を招き、その指導によつて新に生れたダンスを中心とした舞踊團で、昨秋第一回發表會を開催する豫定であつたが、事變のため延期され今日に至つたもので今回の出演は最初の公開で、その發表會とも見らるべきもので、プログラムは左の如くである

一、滿洲前衛の唄　民子
一、ルシアンバレー　貞子
一、日本新音樂「春の訪れ」千代榮
一、ウッドソルジア　貞子民子
一、君ケ代踊り　千葉貞子民子

北村席舞踊團は北村席を中心に藤間流家律の指導する舞踊團でその新舞踊は定評のあるところであるが、今回の出演は可愛い少女連中に若手のスターを總網羅しそれ〳〵得意のものを左の如く公開する

一、滿洲前衛の唄　北村美智子、玉置政江、中西節子、加茂智惠子
一、祇園小唄　百々若
一、乙女心　宇女ゝ
一、酒は涙か　てまり
一、モダン節　北村美智子
一、番長の娘　福若、宇女千代
一、鐵西小唄　北村たか子、吉田花子
一、東京行進曲　てまり
一、花まつり　北村美智子、玉置政江、中西節子、加茂智惠子
一、内閣節　全員

また本社講堂に初出演の三田尻三絃會は杵屋和津松(五郎)を中心に三田尻の藝妓連によつて組織された内容充實した長唄會として重きをなすもので舞踊は花柳勘助師の指導で今回は海の勇士のため派手やかな長唄舞踊「元禄花見踊」を左の顔觸れで公開する

◆三味線　五郎、政龍、福太郎、萬次、千代龍
◆唄　二龍、梅千代、信千代、百合香、吉彌
◆立方　三代菊、市丸、福榮、市松、八千代、一菊

更に大連舞踊研究所は鈴木鶴二郎氏の指導する少女舞踊團として知られてゐるが、いづれも可憐な童謠舞踊を中心として左の如きプログラムで海の勇士を慰めんとしてゐる

一、茶切節　小野京子
二、印度の王様　早川マリア
三、お祭り　矢吹千代子、渡邊梅子
四、落葉の兵隊　小島昭子
五、からくり　島根照子
六、雨の宵　稲垣滿喜子
七、紅緒のポックリ　早川マリア、島根照子
八、寶船　小野京子
九、蛙の夜廻り　小島昭子
十、陽氣な水兵　大政喜代子
十一、俺は天下の學生だ　小野京子
十二、チンドンヤ　澄田靜子
十三、唐人お吉A明烏B黒船　稲垣滿喜子

なほ四、五日は第一艦隊乘組將士のため、七、八日は第二艦隊乘組將士のため公開するが、第一日は小川席舞踊團、三田尻三絃會、大連舞踊研究所が出演する

歌詞を懸賞募集　レコードで宣傳

秋の温習會に振付上演する　檢番の新しい計畫案

大連三業組合では新時代に適應した藝妓のサービスその他に留意し、既に支那料理ではダンスの師匠を招聘して藝妓に正式ダンスの指導教授をなす等技藝の新方面進出を圖り、今夕の大連舞踊における艦隊歡迎會にもチャールストン、タンゴを出す等のモダン振りであるが更に今秋の温習會は從來の型を破つた新舞踊を出すべく計畫し、昨秋中止となつた温習會當時に立案交渉された腹案をいよ〳〵實現せしめるべく計畫し、二日の總會にて可決された新役員の手にて具體化せしめる模樣である、この計畫はコロムビア・レコードとタイアップで大連名所を唄つた大連乃至滿蒙紹介宣傳の代表的小唄歌詞を大々的に懸賞募集し、これをコロムビア・レコードに吹込み全國的に賣出すと共にこの大連小唄歌謠によつて新舞踊乃至レヴュウ式のモダンな振付をなし秋の温習會に上演させんとするもので、殊に今年は滿洲國獨立により滿蒙新時代の風潮にのり之を實現さるべく大いに期待されてゐる

噂話

滿洲景氣に浮されて興行界もいろ〳〵なものが流れ込んで來る▲各方面にこの頃交渉して來たものだけでもドイツ人の人間大砲、妖術師天野のアパッシュダンス、妖術師等々賑やかにオンパレードしてゐる▲七日から高松ベビー舞踊團で評判が出來る常盤座の解說者連中のルンペン座が巡業計畫▲松竹木波も一行に加へて映畫、二番唄、舞踊、漫談と盛澤であるが

滿洲日報

十二日からの理事會 滿洲關税問題討議か
上海問題に觸れまい

【ロンドン二日發】日支停戰交渉の成行は當地でも非常に注目されて居るが大使各國公使の援助のもとに盛に活躍して居る英公使ランプソン氏の卓越せる外交手腕に信頼して居る、而して英外務省側ではサイモン外相は極東問題に關しては何等決定的政策を樹てゝ居らず上海における交渉結果を待つて居ると云つて居り當局は虚心坦懷にその進展を注視して居るといふのが實情である、寧ろ英國の關心は滿洲國政府の鹽税關税の管理に關し集つて居り從つて當局もこの點を重視して居る、又四月十二日開會の聯盟理事會も上海問題には觸れず右問題を取扱ふものと觀られて居る而して極東問題の處理を委囑されてゐる總會特別委員會は目下種々の報告を接受して居り事態緊急を告げた時には直に總會を召集する用意を整へて居るが目下の所では五月初め以前に總會が召集される樣な模樣はない、なほ日本が聯盟を脱退するかもしれないと云ふ報道は英國の各新聞に大々的に掲げられて居るがこれが殆ど論議の問題とならないのは不思議な位である、尚目下歐洲各國の視聽は中央歐洲諸國の財政立直しと此の聯盟脱退問題に集中されて居る狀態である

纒つた協定基礎案
二日迄に諒解成立の分

【上海二日發】二日迄に出來た協定基礎案左の如し

第一條、日支兩軍は凡有形式の敵對行爲を一切停止す

第二條、日本軍撤退の際支那軍は現在の駐屯地に駐兵す、但し支那軍の支那領土内の行動は何等永久的制限を受けず

第三條、日本軍は調印後一週間内に指定地域に撤收を開始し遲くも六週間以内に終了す　我が方日本軍は上海の秩序完全に回復せる際は自發的に租界及び租界エスンシヨン地域に撤收すと主張するに對し支那は此の最終撤收の時期明示を要求してゐる）

第四條、日支及び英、米、佛、伊四國代表は共同委員會を組織し第一、二、三の既定事項實行を監視す、共同委員會の職務規定は別に之を協定す

第五條、本協定は双方の調印後効力を發生す、右協定は日、支、英三國語で起草し條文の解釋に疑義ある時は英文に照し解決す

佛首相の重要表明
我長岡駐佛と會談

【パリ二日發】昨日長岡大使が佛首相タルヂユ氏を訪問の際兩者の間に行はれた會談内容は頗る重要性を持つものとして注目されて居るがフランス筋より聞知する處に依れば右會談に於て長岡大使は日支紛爭問題に關する聯盟に對する日本の態度を説明し、一方タルヂユ首相は佛國はジユネーヴに於て日本を難局に立たしむるが如き意向なき旨を表明する處あつた、なほタルヂユ首相は英マック首相と會見のため今日渡英四日歸來の豫定で五日長岡大使と更に會見しその際日本、印度支那間の通商條約問題に關しても協議が行はれるものと豫期されてゐる、因に日本印度支那間の通商條約については依然日本より棉布類、セメントの問題

きのふ神武天皇祭
天皇、皇后兩陛下御親拜

【東京三日發】三日は建國の大業を遂げさせ給ひし神武天皇祭とて、宮中皇靈殿に於ては天皇陛下出御の上嚴かな御祭典が行はせられ、なほ畝傍山陵へは勅使として室町公藤伯が差遣はされる、この日皇靈殿は早朝から掌典部員によつて神々しく裝飾され午前九時五十分迄に各皇族方をはじめ奉り犬養首相以下各國務大臣、倉富、平沼樞府正副議長以下各顧問官、親任官、前官禮遇、貴衆兩院正副議長以下勅任待遇以上の文武官約七百名は所參集所に參集の上式部官の先導で本位に着く、かくて奏樂中に御扉を開き神饌幣物を供し九條掌典長恭々しく祝詞を奏し、終れば天皇陛下には御束帶、黄櫨染御袍、皇后陛下には御五衣、御小袿、御長袴で一木宮相、林式部長官、河井皇后宮大夫の前行、鈴木侍從長、奈良武官長、竹屋女官長等を隨へさせられて出御、玉串を捧げ御拜禮御告文の御朗讀に次いで皇后陛下の御拜、皇族方の御拜禮があつて兩陛下には入御あらせられ、引續き參列諸員の拜禮があつて御祭典を終へさせられ、正午から二時迄の間には有資格者の參拜を差許されたが、なほ午後六時からは神樂を奏し奉る爲に神樂舍に於て御神樂が行はせられた

取敢へず 二千萬圓位融通
預金部の方針を引受く

【東京二日發】三井、三菱の滿洲國出資に關し有賀、木村兩氏と會見を遂げた高橋藏相は午後一時官邸に森幹事長の來邸を求め兩財閥の申出に對し政府として如何に處理すべきかに就き高橋藏相は其の意響を披瀝し約一時間に亘り意見交換の結果森幹事長は犬養首相の意嚮を聽取する事になり一先づ歸邸し首相に藏相との會見顛末を詳述し意見を求めたるに犬養首相は兩氏の申出を喜んで承認すべしとの意向を示した、從つて森幹事長は再度高橋藏相を訪ひ首相の意向を齎へる

たので、藏相は既報の通り兩財閥に對し指導的援助を與へる事に決した、而して兩財閥の出資額及び出資内容に就ては爾今後折衝に依つて具體化される譯であるが其の根本方針は融資を以て進む事とし先づ預金部より民間會社を通じ滿洲國に融資の方針であつた二千萬圓が資金の性質上預金部資金運用上幾多の困難が豫想されて居る際に就き之を引受け融資せしむる事となるのではないかと見られてゐる

其他の資本家も 二大財閥に追從

【東京二日發】政府は三井、三菱の滿洲國出資に關する申出を取敢ず滿洲國申込みの二千萬圓の借款に就き預金部よりの融通を中止し兩財閥の出資に依り貸付ける事となる模樣なるが兩財閥は右二千萬圓を加へて今後最高一億圓迄投資の諒解を政府も與へた由で其の投資方法に於ては投資の安全を期する爲め滿洲國の事情に通じ經驗ある滿鐵又は東拓を通じ間接投資をなす事となるべく從つて現在問題となれる滿鐵の事業資金又は增資計畫等も其一部は財閥の出資に依り調達せらるゝべく斯く二大財閥が滿洲國投資の先端を切れば住友安田其の他之に倣ひ其の結果滿洲國に物資消化の力を生じ内地よりの輸入も增加し財界に好影響を齎すべしと言はる

朝鮮部隊との交代 近日中發令の豫定
けふ閣議で決定か

【東京二日發】豫てからの懸案であつた滿洲出動中の第〇師團長以下の朝鮮軍管下の混成〇個旅團と内地師團部隊との交代に關する諸計畫は漸く完成したので政府の都合に依り四日中にも臨時閣議を開き是に要する輸送費其他を附議決定の上宮中の御都合に依り參謀本部より上奏御裁可を得發令する豫定である、右朝鮮部隊と交代の内地部隊は第〇〇師團及び第〇〇師團の〇團長以下混成〇個〇團である

英公使ラ氏整理案作成

【上海二日發】ランプソン氏は今迄の交渉經過を纏め新たに整理案を作製し之に英國案を加味して明日中に日支双方に送附する事となり本日の會議で申し出で兩國も之に同意したので兩國は此の案に就き協議し四日の會議に臨む

題が討議されてゐるが多分本月一末までには成立するであらう

朝鮮軍の一部隊 間島派遣發令

【東京二日發】陸軍は間島方面の狀勢に鑑み陸軍を急派するに決定した

【東京二日發】陸軍では間島方面狀勢に鑑み同地方に陸軍部隊を急派するに決定、二日午後四時四十分參謀本部第一部長古莊少將は侍從武官府に出頭奈良侍從武官長を經て御裁可奏請した處直に御裁可あり、此の旨林朝鮮軍司令官に發令すると共に午後六時左の如く公表した

間島における擾亂に鑑み在留帝國臣民の生命財産保護するため朝鮮より一部隊派遣することゝなり今日上奏御裁可の上發令せられたり

【京城二日發】間島の形勢愈々逼迫、琿春地方在留白系露人、鮮人等避難準備中當地日本領事館警察は居留民保護のため死守を決意してゐるが事態急迫せば邦人婦女子は應急に引揚しめる事となつた

百草溝の領事館員引揚

【間島特電三日發】三日午後一時間島百草溝の我領事分館員三十五名應援警官三十名は國旗の下に田中副領事、堀内主任、赤司署長以下整列、國旗を下し表門の御紋章に敬禮をなしたる後堀内主任の手で取外しこれを守護して領事館の閉鎖をなし涙を呑んで引揚げ徒歩で局子街に向つた

安東の出産税徴收 商民側猛烈に反對
税捐局も强硬態度を曲げず
わが領事から抗議か

滿洲國奉天省財政廳長の名を以て發令され直に施行せられてゐる出産税として從價に對する一分五厘を税捐局は徴收してゐるが、これは先年南京政府が印花税として放行單なきものに對し附屬地より支那街に入る物貨に課税したのと同樣でこれが撤廢に關し安東商民は一齊に反對の火の手を揚げるべく當時大センセーシヨンを與へたるは周知の事實にして今回又復全く同目的に再現施行せられた事は在滿商人の大打擊であり安東では俄然反對の氣を漲つてゐる右に關し税捐局側では既に三十一日から滿洲街へ搬入する物品は何品に拘らず放行單の提示を強ひ放行單なきものに對しては一律に一分五厘の從價率を課税しつゝありまた税捐局は放行單（關税納入領收書）なきものは商品の徴收を斷行し納税せねば商品の搬入を阻止するとの强硬なる態度を示してゐる爲め日滿商民は各關係當局に之が撤廢運動を起しつゝあり安東領事館においては目下これが嚴重抗議について準備中である【安東電話】

原料品等にも課税を强要
頻々たる徴税の實例

安東税捐局では附屬地境界に見張所を設け統税品の搬入に對し見張員をして徴税せしめつゝあるが今度は何等統税に關係なき商品又は原料品に對しても出産税或ひは通過税と稱し不法課税を强要徴收した事實が頻りに起りために滿洲街商人は大恐慌の態で頗る憤慨してゐる、一、二の例を擧ぐれば

▲廿八日午後市内三番通某商店からゴム靴三十五圓を購入し後、滿洲街長盛泰へ運搬せんとした處朝日橋の税捐局檢査員は右商品に對し小洋二圓の徴税を爲した

▲廿九日附屬地にて購入した石鹸原料品の牛脂二千斤を中華義皇廟に運搬せんとした處之れ亦出産税と稱し價格の約四割に充たる課税をなした

等々其他雜貨類に對する殆ど强制的の徴税は廿八日頃より益々頻繁となつたため安東附屬地商務會では此の不當の徴税振に大に憤慨し此の際滿洲街から搬入の商品なボイコツトし税捐局の眼を醒まさすべしとの强硬説さへ出るに至り安東商工會議所と呼應して對策を講ずべく右につき安東領事館に抗議方要請した【安東電話】

民政黨臨時總會
政治經濟特別調査委員決定

【東京二日發】民政黨は時代に適應する新政策樹立のため臨時總會幹部會、政務調査會を順次開會若槻總裁より

現内閣の金再禁止により其の復活は當分不可能となつたから我黨は之れに適應して各般の政策を再吟味し、新政策を樹立し現内閣成立後益々急迫しつゝある國民生活更生の新氣運を開拓せねばならぬ

旨を述べ、これに基き政治、經濟特別調査委員會を設ける事とし、總裁より政治委員に、齋藤隆夫氏以下七名、經濟部委員に小川郷太郎氏以下七名をそれぞれ指名した

父鄭孝胥を語る
鄭垂

日本帝國の宰相たる犬養毅氏及びその秘書たる健氏の父子に對し、輝しき新興滿洲國の宰相たる鄭孝胥氏及びその秘書たる垂氏が同じく父子の關係にあるのは偶然の一致とはいへ、鳥渡面白い事實であり、善隣としての日本對滿洲今後の親密を暗示する一つの兆例とも思はれぬ事はない。左の一文は去る一日午前八時半長春を出發して大連に來り、當地に殘せる家族の一部を引纏めて赴長することになつた鄭總理の秘書鄭垂氏に就て記者が特に乞ふた「父を語る」の一節である。日本國の犬養健氏は既に幾度か「父を語る」滿洲國の鄭垂氏また「父を語る」の一文なくんば非らずといふのが特に本文を乞ふた所以、但し談話であるから文責は無論記者にある（中村生）

私の親父は——垂氏は流暢な日本語でその親父のことをチヤキチヤキと語り出す——御承知の通り清朝の舊臣で革命以前各方面の要職を勤め、政治的にも大に活躍したゝめ支那では無論可成り多くの人々に知られ、故孫文を初め汪兆銘、胡漢民、蔣介石その他現在民國で

活躍

して居る要人等とも直接面識あり、且從來それ等の人々に一目を措かれて居た人だ、又お國の人々の内にも清朝時代東京駐劄支那公使館の參事官や神戸の總領事などを勤務してゐたので現在の犬養總理を初め親交を結んだ人も尠くなく相當知られて居たと聞ふ。

爺父の政治的態度は飽までも終始一貫して居り、共和制大反對の立憲君主國でなければならぬといふのであつた、支那に立憲制度を布かうといふ最も熱心な主張者は實に私の爺父であつたがそれには日本の制度に倣ふのが一番いゝといふので、日本立憲制度の功勞者たる伊藤さん（博文公）を最高顧問に迎へるべくその手筈まで執つたのだが例の袁世凱のクーデターで清朝崩壊し

爺父

の志は終に遂げられなかつた、然しその後上海に在つて商務印書館の創設、新聞印刷業の創立經營、各種の著述編纂等に努力し支那の文化的施設には可成り功績を擧げたものだ

爺父の特徴を其子供である私の口からいふのは可笑しいけれど、爺父は昔から頗る謹嚴な禮記、非常な學者であつて且つ人に對しては嚴正であり、慨然に對くゝ而も寛大な所は少しもない、日本の言葉で云へば所謂平民主義であり、如何なる人に接しても分け隔てなく、何事にも正義觀が强いためその性格は甚だ嚴格ではあるが、而もその態度は至つて物柔かで一度會つた人はこちらでもよく覺えてゐるし、むこうでも懷しく思はれてゐるといふ、いふまでもなく親日主義者で日本語も少しは解るが四十年許り前の

舊い

言葉だ、又開放主義者でもある、日常生活は頗る簡素そのもので、決して贅澤をしない、身の廻りの一切の事は悉く自分の手で片づけるといふ主義で殆ど人手を煩すことなく、從つて我々兄弟姉妹も幼時から一切自分のことは自分でするといふ習慣を與へられ、只質素そのものゝ生活をして居る

その癖爺父は相當の財産家であり、而も漢人中でも、爺父の書は非常に高價に賣れるので、それを賣りさへすれば年收一萬元や二萬元位にはなつた。だから生活には事を缺かぬのだが、それでも他日のことまで考へて居たと見えて、平常質素な生活で甘んじて居た

書の

話で想ひ出したが爺父は詩及び書を以て支那でも有名であり、就中蘇黄といひ、詩、文、書共に支那一流の大家として、宋の古大家に比しても遜色ないとさへ稱へられて居る。そのためお國にお

けるその道の大家ともよく知つて居るが、殊に書は古今各種の書體に就いて蘊奧を究め獨特の書風を案出し、世にこれを「鄭體」とさへ稱せられて居る

又話しは日常生活に戻るが爺父は夜は九時ごろに寢て、朝は三時ごろもう起きて居る。これは三十數年來永い間の習慣で、自ら座談を

茶を

火を焚き沸かし、屋内を掃除し、これを一日も缺がしたことはない。今はホテル住居（長春ヤマトホテル）であり、且つ多忙な國務を執つて居るので然うも出來ないが、これも三十數年來の習慣として居る支那特有の練體法を實行し、以て健康の保持に努めて居る、然ういふ風だから身體は非常に丈夫で風邪一つひかず藥一ツ飲まない、又散步が好きで且つ健脚であるから老齡に似合ず步行の速いこと、强いとは驚くばかりである。嚴格な性格だけに物事萬事几帳面そのものであることは、以上述べた話でも判ると思ふが、現に天津時代、宣統帝に仕へて學問の進講をして居た當時の如き、約七年間に亘り毎朝七時半には必ず出府し

雨の

降る日も風の吹く日も、假令それがざんざ降りの大暴風雨や大雪の日であらうとも、この時刻を一分一秒も違へずに又一日の缺勤もしなかつた程だ勿論宣統帝にお仕へ申した爺父は滿身これ忠誠の心は燃え、多年の蘊蓄と全精神を傾倒して居た、今日においては一層その志を以てお仕へ申上げて居る。爺父は今年七十三歳である。肉親としては上海に一人の弟——つまり私の伯父——が上海に居る外に兄弟はない、子供は私が長男で二弟があり、外に一番上が姉、一番下が妹、言ひ換えれば上下の二人が女、中の三人が男で五人の子供があるわけである事——即ち私の母は先年物故し身の廻りで

女手

を要するのは一人の妾が面倒を見ることになつてゐるが、それも新國家建設以來未だ大連に居て今度私が他の家族と共に長春に伴れて行くつもりである、私の妻なども未だ天津に置いてゐる、我々は全く新國家の建設に全精力を傾倒するため妻子すら顧みる暇がなかつたのだ上海の叔父も多分近く上海を引き揚げて來滿するだらう

私は今新興滿洲國の國務總理たる爺父の側近者として殊にその秘書たる勤めて居るだけに政治のことは浮かりといへない。只求めらるゝまゝに子として見た父鄭孝胥の一部を語つたまでゞある。

最後

につけ加へて置くが爺父は詩、文、書その他の外には、道樂も趣味もない。酒、煙草、阿片等一切たしなまない。强ていへば日常生活にして瞑想の外にはない。强ていへば日常生活におけ各種の習慣がそのまゝ趣味であり、道樂でありそれ以外には現在みて居る國務、即ち新興國家建設に伴なふ諸種の政治問題に對する凝頭も亦、爺父の趣味或ひは道樂の一方面だといつて宜からう

【寫眞は右鄭孝胥氏、左鄭垂氏、下は鄭孝胥氏のサイン】

滿蒙都市建設計畫

奉天、長春、哈市中心に縱横に貫く都市網

滿鐵は新國家と協力し滿蒙都市の建設を圖りつゝあるが滿蒙都市建設案に依れば奉天を南滿の中心都市とし滿鐵諸事務機關を配く一方ハルビンを北滿の中心都市として運輸事務の中心を設置し長春は純然たる政治都市となり三都市を以て滿洲を縦に貫き洮南、鄭家屯吉林敦化を横に貫く物資集散都市となし之等の都市はあらゆる交通機關の完備を以て連絡し滿蒙產業の開發中心地となすものである【奉天電話】

執政溥儀氏一家新邸宅に引移る

諸調度品も整ふ

滿洲國執政府として充當されてゐた吉黑榷運局は過般來よりその設備を終へたので三日午前十時執政夫妻及び令妹等一家全部は新裝成る日を急いでゐたが諸調度品その他萬事完成、執政も自ら下檢分し執政府に引移つた、これがため四日からの執政執務及び住宅は新執政府に於てされることとなつた、尚もとの假執政府は國務院、參議府、總務廳の三廳舍に充當され、閣議は依然國務院に於て開催される筈である【長春電話】

馬占山氏出馬

楪部隊說得に

〔同地方は大混亂に陷つてゐる〕

【チチハル二日發】馬占山氏は省內統一の第一歩として今朝拜泉方面の楪旅團長麾下の部隊說得のため當地を出發した、同部隊は中村事件の關係部隊で反日氣分旺盛なるため馬氏自身出馬したものであると

張海鵬軍待機

張海鵬麾下の騎兵團は三日も續々と來長しつゝある、二日午後九時四十五分着臨時列車にて四百五十名馬五百頭三日午前八時着臨時列…

彩票を官營

阿片の專賣と共に

新政府實現の意向

滿洲新國家の財源の一として滿蒙全土の彩票官營の件は、事變直後早くも奉天官場において議題に上つたのであつたが、當時の奉天地方維持委員會內において異議あり其儘今日に持ち越されてゐた、然るに其後滿鐵附屬地の行政權を關東廳に移管するとの問題發生に際しその財源としてこの彩票とモルヒネ專賣の利益を充當すべき案が新滿洲國諒解の下に具體化した、次で既報の對滿洲國諮議機關設置の議發生せるにより滿洲國政府としては財政窮乏の折柄、彩票とモルヒネ專賣による新財源を以てせんとするに至りこれが具體案が日滿專門委員に於て目下協議が進められつゝある

石頭河子に反政府軍逆襲す

政府軍大敗我軍出動

【ハルビン二日發】ハルビンの東三百二十四キロの石頭河子に反政府軍約三千名突如逆襲し來り同地の吉林政府軍大敗し兵匪は忽ち掠奪放火し黑煙天に冲し物凄い光景を呈してゐる、鐵道從業員、住民は算を亂して避難し同地の東鐵テレビン製油工場も危險に瀕す模道河子より我が軍、一面坡より五千の吉林政府軍出動し兵匪の大々的討伐中

石頭河子混亂

頭河子方面の吉林軍と反政府軍の激戰に依り双方の死傷莫大にて反政府軍は東方に潰走し我が軍及び吉林軍は敵の逆襲に嚴戒中であるが部落は敵の放火に依り尚延燒中

昭和六年度に於る滿鐵鐵道營業收入

八千八百十六萬餘圓

三月卅一日現在即ち昭和六年度滿鐵々道營業收入概算は左の如く八千八百十六萬八千六百九十三圓で前年比較減收は七百十六萬二千三十七圓と計上された（單位千圓百圓以下切捨○印增△印減）

	本年度計	前年度計比
客車收入	九、〇〇三	△三、四六八
貨車收入	五五、五一二	△三、三三五
貨車收入內譯		
社內石炭	二〇、八〇四	△ 九五
其　他	四、六夫	△二、四五〇
倉庫收入	五〇	△ 三四
附屬港灣收入	九一四	○ 一五〇
諸口收入	二、六八九	△三、四四〇
合　計	八八、一六八	△七、一六二

而して今これを三月三十日現在の概算と比較すれば餘りに變化が甚だしく即ち貨車收入が三十日現在に比し反つて約四十五萬圓を減じてゐるが、これは本年度累計貨車收入（其他）中から期末整理振替控除されたためであり、また前年度累計との比較減が卅一日に急增したことは前年度期末貨車收入一、八九六、二九九圓、諸口收入二、一一二、四二二圓が加算された結果である

吉海、吉長の聯絡圓滿解決を告ぐ

吉海瀋海を聯絡運轉

吉海線吉林驛と吉長線吉林驛との連絡は吉海線敷設以來永い間懸案として殘されてゐたが、今回滿洲國建設に伴ひ圓滿解決を告げたのでいよく四月十日から吉長線吉林驛を吉海、吉長兩鐵路局で共同使用することに決定、今後吉海線吉林驛旅客列車の發着は吉長吉林驛によることとなつた、なほ吉海、吉長の鐵道連絡により必然的に四月十日から吉海吉長の旅客貨物連絡拔びが實施されるが更にこれと同時に事變以來中絕の形にあつた吉海、瀋海の直通旅客列車も運轉されることゝなり、こゝに久しく無援孤立の形にあつた吉海線もその全能力を發揮することが出來ることゝなつたわけで今後の成績は相當に期待されてゐる

同賓北方でのわが軍死傷者

…車にて六百四十二名、馬六百十二頭到着目下長春に待機中【長春電話】

…歩兵第三十聯隊は四月一日キフシン（同賓北方約九里）の附近で敵と戰鬪しこれを擊破したがこの戰鬪にて第二中隊軍曹廣野四郎、三中隊上等兵小林幸一が戰死し第二中隊軍曹曾田村治二、第主中隊一等兵古海重一重傷外に輕傷者下士官以下九名あつた

砂金採取研究に米國に技術員派遣

黑龍江省の砂金採取に滿鐵第一歩を踏出す

黑龍江省國境に秘そめられた砂金の採取については各方面から期待を以て迎へられてゐるが、滿鐵でも地質調査所が中心となり着々準備を進めつゝありいよ〳〵その實際研究への第一歩としてアラスカおよびカリホルニヤに…

大輸送計畫

齊克線特產

三月中旬齊克線全通と共に同沿線の…

米大統領改選政戰

共、民兩黨着々戰備中

【華盛頓二日發】米大統領選擧を十一月に控え共和、民主兩黨は六月相次いでシカゴに全國大會を開催し大統領選擧に臨むべき自黨の政綱を決定し且大統領、副大統領候補者を指名する事となり又各州及び屬領の共和、民主兩黨は相前後して全國大會に出席すべき自黨代表者の選擧を爲し選擧氣分早くも熾烈を極めて居るが而して既に選擧を了へた共和黨代表百二十二名中百十一名迄は現大統領フーヴアー氏支持の態度を明かにしてフーヴアー氏が來るべき共和黨全國大會で其の候補者に指名される事は先づ疑ひを入れない所である、一方民主黨ではニューヨーク州知事フランク・リンデイ・ルーズヴエルト氏指名が最も有力視されて居るが未だ判然しない

前獨逸皇太子國粹會を支持

【ベルリン二日發】四月十日に迫つたドイツ次期大統領選擧の第二回投票を前にして前ドイツ皇太子は公然ドイツ國粹社會黨を支持する旨の聲明書を今日發表しドイツ政界に非常のセンセーションを捲き起した、尤も前皇太子は嘗てより國粹社會黨の共鳴者として知られて居るが公然發表は是が最初でヒツトラーとホーヘンツオルレルン家聯絡を示すものである

全米貿易會議のわが代表者決定

日支事變を闡明せん

【東京三日發】來る五月四日より三日間ハワイのホノルルで開催される全米貿易會議出席の我國代表は大體左の如く內定した

▲日本經濟聯盟常任委員横濱正金銀行取締役一宮鈴太郎▲三井物產取締役迫寿之助▲日本商工會議所東京商工會議所理事渡邊鐵藏▲大阪商工會議所理事高柳松一郎▲横濱商工會議所顧問野村洋三

一行は來る十四日龍田丸で出發するが會議席上では一般太平洋國際貿易上の問題以外特に今回の滿洲上海事件に關聯して我國の眞意を力説し太平洋沿岸諸國代表に對して其の眞意を徹底せしめる事となつて居る

東支新社旗掲揚式

寛城子で擧行

東支鐵道の社旗は今回左の如く改正したが二日午前九時寛城子に於て新社旗の嚴肅なる掲揚式を擧行した

社旗は四角な旗の左上隅に赤、青、白、黑の色彩其他は黄色（但し滿洲國とソウエートとはこれを折半してその上半分が滿洲國下の半分がソウエート）ソウエート側は滿洲國旗の下に、ハンマ、鎌を組合せ、その上に星を

東支辦事處長春に移轉

東支鐵道辦事處は從來奉天にありしも本月上旬首都長春に移轉せしむることゝなつた【長春電話】

入れ地色は滿洲國旗の黄色に對し赤である【長春電話】

高山東拓總裁近く滿鮮視察

【東京三日發】高山東拓總裁は今月末淺野秘書を從へ約二十日間の豫定で滿鮮視察の途に上る事となつた

大阪工業會

大阪工業會滿蒙經濟視察團は三日本社宛左の電報を寄せた

本日出發に際し貴紙を通じ在滿諸機關より寄せられたる御好意を謝す

三氏の送別會

今回退任した大連民政署庶務課長宮田啓吉大連中央電話局長土居義郎、大連郵便局長和多野俊藏三氏の送別會は小川大連市長、大內市會議長その他官民發起の下に七日午後六時半よりヤマトホテルにて開催すべく會費金三圓、出席申込は市役所庶務課（電話四〇〇四番）へ

神明見學團

【東京二日發】大連神明高女滿洲見學團は連日の快晴に惠まれ一日日光の參拜を終へた、二日は朝香宮家に伺候し高輪泉岳寺その他を訪ふはずである一行は愉快に見學の日程を進めてゐる

關東廳辭令

横山龍一

大觀小觀

長春の都市計畫…

人事

▲三木卓氏（元滿洲信局貯金課長）家族同伴四日出帆のうらる丸にて離滿の豫定であるが同氏は上京後東京府北多摩郡武藏野町吉祥寺本田北七八ノ六に新居をかまへるさ

聯合艦隊乘組將士歡迎慰安演藝會

四、五、七、八日滿日講堂

出演者

小川席舞踊團、北村席藤間舞踊團

三田尻三輪會、大連舞踊研究所

時局寫眞展覽會

艦隊入港中每日公開

（イ）滿洲、上海事變に對する皇軍の各地に於る活躍（本社寫眞班撮影）

（ロ）滿洲建國に對する各種のポスター

主催　滿洲日報社

野球シーズンの幕開く

きのふの實滿混合紅白試合

滿日各地版

鮮農多數を收容し 北滿に模範的農村 豪農李敏應氏の計畫

【撫順】撫順南滿公司精米所の經營者にして鮮内にて二百餘萬圓の資財があるといふ有力なる豪農李敏應氏は時局後の北滿に數千天地の水田を物色中で目下自ら奥地視察中であるが實現の上は鮮内は勿論在滿鮮農多數を收容し五百戸を一村として模範農村を建設すべく既に移民組合の組織準備中である而してその趣意書によれば農耕地は北滿に適地を選定して五年及び七年間年賦で之を買入れ又治安に就て日本軍警の保護を乞ふと共に自警團に依るその他學校醫院を設けて教育衛生に重きを置き消費購買組合を組織して共同仕入販賣を行ふ等が擧げられてゐるが更に模範農村の中心道徳は[illegible]にありとし理想的模範村を建設せんといふにあり、早くも當地避難民の加入應募者も續出せる有樣であるが鮮内豪農の滿洲進出は時局後の新現象で内地農民の團體移住と共に今後大いに注目に値するであらうと

鐵道沿線に 水田經營

【撫順】滿洲國政府の治安第一主義は逸早く鐵道沿線及撫順炭坑地並に附屬地周圍附近の高粱栽培禁止の佈告を見るに至つたので、關係地主小作人等は既に播種時期を目睫に控へて耕作物の選定に腐心してゐるが當地附近及び瀋海沿線前甸子、鎖家屯、小柳河子地方には幸ひ水利の便があるので地主も小作人もこの際畑地の水田化をはかるを以て最も有利なりとし續々水田耕作の準備にとりかゝりつゝある

鮮農避難民の 收容所閉鎖 安東は全部歸還完了

【安東】事變以來各地より避難して來た安東への避難民は一時二千を突破して其前途を憂慮されてゐたがその後當局の意向によつて順次原住地或は鄕里に歸還せしめ尚歸還しつゝある現狀であるが四月一日の殘留者を見ればまだ約三百名は收容されてゐる模樣である一方開原城にたける避難民は約六百名を算してゐたがこれは三日迄には全部原住地に歸還せしむる段取となつて居り安東は六七日頃までには殘留者なく歸還せしめる筈であり尚四月一日よりは當局の意向により絶對避難民と認めざることに決定し一方收容所は右樣の次第で來る六七日を期して一齊に閉鎖することゝなつた、これにつき金會長は語る

隨分困りました原住地に歸らないと云ふ者ばかりで一時はどうしようかとも思ひました、領事さんの一方ならぬ御盡力によつて漸く納得した模樣です、私も一人々々によく話しました避難民も百人二百人とお互に寄り集つて種々協議した樣です、今度の歸還に際しまして滿六十歳以上の老齢者には鮮人會より相當の費用を提出して一揃の着物と[illegible]下を與へて歸らしてゐます、實際老齢者は見るに忍びませんから

金福バス經營

【貔子窩】從來官營であつた貔子窩、普蘭店間のバスは四月より金福鐵路公司が經營する事になり官營當時二往復を三往復に改め管内居住民の便を圖り城子疃、貔子窩間に二往復を運轉し鐵道と相俟つて管内の交通の萬全を期する事になつた一日は日支官民五十餘名を招待し當地製藥所に於て盛大なる祝宴を張つたが一日よりの發着時刻は左の如し

貔子窩發時刻 午前七時、同十時半、午後三時
普蘭店發 午前九時、午後一時、同五時
城子疃、貔子窩間は
貔子窩發 午前八時、午後三時
城子疃發 午前九時二十分、午後四時卅分

撫順戶數割決定 六年度に比し五分減

【撫順】撫順區七年度戶數割賦課額に就ては過般の地方委員會及び區長會の意志を尊重してその後炭礦事務所庶務課に於て極力低減方針の下に研究查定中であつたが、三十一日左の通り賦課戶數四千二百五十七戶、金額六萬四千三百三十五圓二十錢と決定した、尚右は金額に於て二千三十五圓[illegible]の減となり、更に六年度決算より三千三百七十五圓三十九錢、卽ち約五分の低減である(單位圓)

種別	賦課戶數	同金額
法人	三七	六、一四〇
營業者(日人)	六四〇	一四、〇一九
同(滿人)	四四三	五、一〇七
[illegible]者	三、一三七	三九、〇六七
計	四、二五七	六四、三三五

因に本年度免除者は四十戶で金額五百圓六十錢新規賦課五十四戶四百十六圓八十錢であると

奉天 小學校入學式

奉天各小學校では二日授業始めに引續いて午後一時から入學式を擧行した尚中學校は七日高女は八日に夫々入學式を行ふ由

撫順 軍警を招待し一大慰勞會

時局後援會幹事會は二日午後一時から中央事務所會議室において開會、後援會解散の件、守備隊、憲兵隊、警察、防備隊に對する慰安祝賀會の件につき協議したが、時局は已に去る三月九日の建國式を以て新國家も成立したので今後は新國家の產業經濟方面に對する新機關を組織することを前提として解散し同時にその最後の事業として九日守備隊員四十七名の除隊を見るので八日頃を期し事變以來多大の努力を盡つた前記各警備關係者を招待し一大慰勞祝賀會を開催することゝなつた

滿鐵勤續者の表彰

一日の滿鐵始業記念日に際し從來在勤者にして金銀杯を授與されたる者は二十五年勤續金杯左記七名、十五年勤續銀杯八十九名であつた

△機械工場技術員中島巳三郎△古城子雇員小田庄三郎△同森田敏治△同勝本健造△老虎臺同飯沼集吉△同雇員菅野直之助△元採炭課技術員山口武吉

激戰數時間の後 馬賊頭目を逮捕 王殿忠軍の大手柄

【大石橋】目下牛莊城に駐屯中の王殿忠軍の李副官は部下百八十名及海城縣警察隊四十名を率ゐ去月三十日牛莊城を發し同地西方四十支里吊水樓方面の兵匪掃蕩に出動し同日午後三時頃同地に於て占北を頭目とする約三百名の一團を發見攻擊せしが兵匪團も一時抵抗したが戰況不利となれるを以て死體一個を殘し西北方に退却を開始した、よつて王軍は之を追擊して居るが兵匪は拉々屯村落(第六區搬掌寺北方十五支里)を占據し頑强に抵抗せる爲め數時間に亘り激戰の結果兵匪七名を射殺し二名に銃創を負はしめ尚交戰中頭目占北を逮捕し先に賊團が同縣第三區より拉去帶同せる人質十四名を奪還したるが機關銃二挺、銃一長銃三馬匹五頭を鹵獲し昨一日午後五時半牛莊城に引揚げた、二日頭目占北は海城縣に押送する豫定であるが王殿忠軍の人氣赫々たるものがある

五名組强盜

【撫順】一日午後七時三十分頃管[illegible]寬山西八區十一號電車車掌奥田(二七)の不在中モーゼル拳銃所持の五名組强盜侵入し二名は戶外に見張り三名は屋内に押入つて妻女候氏(二二)が隣人二名と雜談中を脅し拳銃を突きつけて金品の提供を迫つたが渡さぬので三名にて妻女を毆打し机上の衣類箱内にあつた金二十圓及び衣類五點を强奪逃走した、急報に依り撫順署よりは桑野司法主任巡部補外刑事隊急行すると共に非常召集を行ひ犯人の逮捕に努めたが目的を達せず取逃がした、尚犯人は一月中旬以來再三被害を及ぼせる附近營外村落に潛伏せる匪賊らしく引續き嚴重搜査中

遼陽附近の匪賊

【遼陽】煙臺驛の東北約十支里周官屯部落へ于大撈の率ゆる二百名の匪賊來襲同部落の穀物全部を奪ひさせその額二千圓を强奪したるがため同部落民は同地の隣村王家子部落に避難中であると

◇

遼陽縣境から十里河方面に侵入中の賊團四虎、黑虎、平日好等の率ゆる約五百名が漸次十里驛に近づきつゝありとの情報に接した遼陽署では緒方警部補が巡查八名を率ゐて一日夕刻急行した

◇

大砂嶺に於て公安隊に叛逆りを喰はした王全一は部下約五十名を率ゐて太子河の西岸遼中縣内に逃入し現在媽々街に在りて舊部下の糾合中であるが三百名を集結すれば再び渡河するとの情報があつたと

賃銀傳票を僞造騙取

【安東】新義州府[illegible]洞方面高孝淳(二[illegible])及義州郡批峴面永平洞金中三(二[illegible])の兩名は共謀の上榮町土木請負業野崎組の使用する勞働者が現場監督芝喜之助の發行した傳票を約一割引で商人に賣却するを知り該傳票を僞造賃金騙取を計畫し本年一月芝喜之助の印鑑を僞造府内某融店傳票用紙を購入し三月中旬頃まで額面三十錢記入の僞造傳票三百數十枚を造りこれを數名に持參せしめ芝より四十五圓を騙取しその後も同樣手段をもつて六十四圓を騙取した事實發覺し去月十五日新義州署に逮捕され取調べ中のところ有價[illegible]僞造行使及び詐欺罪で一日檢事局送りとなつた

遼陽

衛戍病院行軍

遼陽衛戍病院では二日午前七時半將校以下百十五名が首山附近に一日行軍を實施夕刻歸還したと

地方委員補缺

遼陽地方委員田中英幸氏が今回本街に轉出に付き補缺員所山負雄氏が補缺された

關屋所長赴連

遼陽地方事務所長關屋悌藏氏は太子河堤防、水田及び道路敷設等の重要問題打合せの爲め四日赴連すると

小學校入學式

遼陽小學校では二日午前九時から本年度の始業式と新入學兒童百廿名の入學式を擧行し三川訓導から懇切な話しがあり記念撮影の後遼陽神社に參拜した

長山署長招宴

長山遼陽警察署長は二日午後六時から新聞關係者を正酒家に招待した

新義州奉天間 定期航空時間

【奉天】四月一日より東京大連間定期航空發着時間變更に伴ひ新義州奉天間軍用定期航空ダイヤグラムは左の如く變更された(時間は奉天時間)

新義州發 午前十一時三十分
奉天着 午前十一時五十分

奉山鐵路列車 運轉時間變更

【錦州】本日より奉山鐵路列車運轉時間表は左の如く改正した

奉天驛發六時五十分錦州十四時七分着奉天十一時五分發錦州十八時二十五分着錦州七時發奉天十四時三十分着錦州十時十二分發奉天十七時三十分着山海關と當地間錦州五時二十分發山海關十時四十五分着錦州十[illegible]時四十分發山海關十九時五十二分着山海關四時二十分發錦州九時三十七分山海關十八時四十七分着他に十二時當地發軍用車一回貨物定期一回不定期一回

朝鮮總督府側の 新義州國境警備 各係り警官を增員

【安東】平安北道[illegible]部に於ては[illegible]て總督府の指針もあり交[illegible]る新義州附近殊に解氷後の國境の警備は刻下の急務であるとし移動警察の充實、港灣警察、特高警察に力を注ぐ事とし愈々四月一日より巡查部長以下五十九名を新義州署に增置更に龍岩浦署へ五名特高課へ八名の配置をみた譯でその結果從來十六名でやつてゐた移動警察は約五十名になり各列車の乘込勤事、港灣警察の專任二十名其の内一部は常に警備船にて龍岩浦署と連絡をとり鴨綠江出入船舶を取締る一方地上勤務員を江岸第一線の派出所及び駐在所に配置し嚴重なる警戒網を張り一面思想方面にも萬遺憾なく其の動向を怠らず鮮内への不正侵入者は必ず國境第一線で喰ひ止むべく意氣込んでゐる

チチハル民會 評議員選擧

【チチハル】例年の通り當地居留民會評議員選擧は三十一日午前九時より民會事務所に於て選擧長堀濟監察官影山部長立會人杉浦由郎北野桂一兩氏の下に開始されたが今年は一般に氣乘薄で正午締切りに至る迄有權者四十一票中僅かに二十六票の投票を見たるに過ぎず未來多き北滿在留民としては甚だ寒心に堪へざる傾向を示してゐる尚午後一時開票の結果は左の如く當選した

投票總數二十六票中當選八名

二十三票 佐藤[illegible]龜人(滿鐵)
二十一票 杉浦 由郎(貿商)
二十票 濱崎 清人(貿商)
十九票 重松 爵(貿易商)
十八票 水田 熊八(果[illegible])
十七票 大貫 與十(貿易館)
十三票 堀 清(醫師)
十三票 鈴木縣市郎(旅館業)
次點十二票 北野 桂一(滿鐵)

當選者の顏振れを見るに昨年と大體に於て異動なきも前民會長の堀濟氏が僅かに殿を承つて當選してゐる事は氏の手腕に對する在留民の評價の結果と見る可きであらう

流浪の旅に 八年振りの邂逅 從兄妹をめぐる哀話

【奉天】旅の空で八年振りの思はぬ邂逅……二日の早朝から市内某飲食店の玄關を叩いてゐる女があつた其主人は每晩夜ふけの商賣に朝早くから戶をたゝかれてねむそうな眼をコスリあけ出て見ると一人のどこかの料理店の女將らしい婦人が十七、八歲の桃割れを結んでゐる田舍娘らしい女をつれて立つてゐたその女將は「この女は田舍から出て來たばかりの

處女で 奉天の或料理店に酌婦稼業させたい」と話を進めたがその娘は福島縣生れで田部井花子(一七)假名で彼女が十六の時唯一人で鄕里を出奔し各所を流轉の旅を續けてゐる中彼女が二十歲の時百五十圓で賣り出され無免許の儘酌婦稼業を勸め、東京朝鮮などゝ何の目的もなく渡り來り滿洲は鐵嶺の或料理店で酌婦稼業をなさしめてゐたが彼女の身許が判るとお客も感じついにはよりつかぬ有樣なので奉天に轉替のため來た事が判つた、しかし彼女の云ふことも言葉も判らずしかもどこで酌婦稼業してゐたかも自分で知らない有樣でその

飲食店 の主人も彼女を奉天の料理店に轉替へ勸めるよりは……との同情から二百圓出してそこに女中として住ませたいと奉天署に願ひ出たのである、彼女が其飲食店に入り同店の板場と會つた時「お前は……あなたは」と云つた邂逅が板場が申し立てることゝその女の身許、鄕里などが酷似してゐるので若しやといふところから鄕里に照會することになつたといふのは彼女が鄕里を出奔するときに殆ど時を同じうして鄕里を後にしたのがこの板場で彼女は八年間の旅をつゞけやつと

旅の足 をとゞめたのが奉天で一方その板場も彼の女には從兄妹同志で朝鮮安奉沿線など山の中を越えて奉天に來りその飲食店で働いてゐるといつた緣[illegible]がある が果して「お前は花子であつたか……あなたは……であつたか」と昔を物語る時が近く來るであらう

本溪湖

新區長推薦

本溪湖區の區長は三十一日を以て任期滿了するので各區に於て選擧をなし地方事務所に推薦したるが其選擧されたる左の如し

第一區松林爲吉、第二區田中勝藏、第三區中村七之助、第四區西松廣馬、第五區小林源之助、第六區小原房次郎

琵琶奉納演奏

[illegible]の勇壯たる肉彈三勇士の譽を永久に殘し傳へん爲め本溪湖煤鐵公司員南氏が筑前琵琶歌を作詞し杉本氏がこれに作曲したるが三十一日午後三時より本溪湖神社にて杉本氏の奉納演奏があつたが多數參列し演奏を聽き更に三勇士の忠勇を一層に感じ新たなる感激の涙に一同咽んでゐた何れ近くラヂオで放送をなすと

嘉村警部着任

本溪湖警察署に新任された嘉村警部は三十一日午前八時三十分着家族同伴來任したるが驛頭には織田署長以下署員及び家族多數の出迎へがあつた

大石橋 徵兵檢查施行

瓦房店、營口、大石橋警察署管内在留地徵兵檢查を大石橋小學校に於て來る五月十四日午前八時より施行さるゝ事となつたが今年度受驗者にして本日決定通達書を發したる者七十二名の多きに及んで居る受驗者は左記心得を要すと

一、青年訓練手帳學業其他職業に關する卒業又は修業證書を有する者は之れを携行すべし
二、中食を携行するを可とす
三、金錢貴重品等は必要以外に所持せざる事
四、檢查の必要上身體各部は淸潔に頭髮は短く刈り越中褌を用ゆるを可とす
五、服裝は質素淸潔を旨とし禮を失はざるを要す

營口 春季種痘施行

當地に於ける春季種痘は來る七日から三日間新市街は滿鐵俱樂部西市街は二本町俱樂部に於て施行し十三日から十五日まで三日間同所に於て檢痘する筈である

日本語講習會 蓋平縣官公吏が

【大石橋】新國家成立と共に日滿[illegible]々緊密の度を加へ來りたるに鑑み蓋平縣官公吏間には最近著るしく日語研究熱旺盛なるものあり先般來同縣に於ては一般子弟の爲に日語夜學校を開設してゐたが更に今回官公吏の爲めに日語研究會を開催することゝなり一日午後五時より城内三江會館に於てこれが發會式を擧行し愈々本月五日より日曜日を除き每日午後五時より同七時に至る間前記三江會館に於て授業を爲す事に決定した、目下受講申込者五十名あり講師として同縣自治指導部通譯たりし島本勝行並に張鑫峰の兩名に委囑したと

滿洲紡績減員

【遼陽】遼陽の滿洲紡績會社では今回經費節約の意味から日本人職員十一名を減員したと

陸大視察團

【錦州】卅一日十七時着の軍用車にて酒井步兵大佐須藤砲兵少佐他十一名の陸軍大學專攻科滿蒙視察團一行が來錦奈良參謀副官の出迎へを受け直に錦州ホテルに投宿一泊の上一日十二時發の軍用車にて奉天に向ひて歸國の途についた

長野視察團

【撫順】長野運輸事務所主催の滿鮮視察團約二百名は五月七日長野發朝鮮經由十一日安東に入り十二日大連、十五日長春、十六日ハルビン、奉天、撫順を視察して二十一日離滿の筈であるが、撫順には十九日午前六時三十分臨時列車にて來撫即日赴奉の筈

釜山商議一行

【奉天】釜山商工會議所視察團一行二十一名は二日午後一時着列車にて來奉した、一行は奉天商議の案内を受け奉天經濟事情調查の上北滿各地を視察する筈

曙の鐘 (245)

倉田潮 作 河野想多 畫

月光の下(二)

平津は今夜も大山家の森の凹地に踞つて、人待ち顏にベンチによつてゐるあけみの動靜をうかゞつてゐた。

昨夜より子を捕へて暴力で白狀させてやらうと思つたが、證據や口供を餘り持ち合はせてゐなかつたので、[illegible]に御茶を濁されてしまつた。自白をしいるには先づ此方で十分の證據なり口供なりを捕へておかなければ駄目である。さう思つて彼は今夜もあけみと芳川の密會の場所に身をひそめてゐるのだつた。

しかし、その夜あけみのそばに忍びよつたのは芳川ではなかつた背廣のあい服をつけた運動家らしい靑年で、密會とは思はれぬほど態度が落ちついてゐた。反對にあけみはそはそはして、丁寧にその男を迎へながら、

「伊村さん、昨夜は失禮いたしましたわね」と云つた「私、初めてあんなところへ連れて行かれたので驚いてしまひましたわ」

「僕もですよ」とその靑年も驚いてゐるやうに答へた「あのお爺さんと云ふのはやはり此の屋敷にゐるのですか」

「さうですの、別館の方の仲居頭をしてゐるんですわ。それが昨日急に私の部屋に來て、よいところへ連れて行くから―て云ふものですから、私、あんなところではないと思つて行つたんですのよ」

「僕も持丸が「牛肉を食はせるから來いよ」て云ふもんですから」

「でも、私、あなたと云ふ人に逢へて、結局非常に幸福だつたわ」

「僕もです。あの時僕、あなたを墮落した女だと思つて躊らうとしたのですが、あなたも怒つて躊らうとなさつたので、自分の思ひ違ひを悟りました」

「その後自動車の中で、よく心持を話し合つて改めて手を握り合つた時、私、不幸が幸福に變つたと感ひましたわ」

「あけみさん、何卒忘れないで生涯私を愛して下さいね」

「それは、私から申上げたいことですわ」

二人は手をとり合つて、抱き合つた。

平津にはよく譯がわからなかつた。彼は今夜こそ芳川とあけみの會話から、秘密を解く鍵を見つけ出さうとして、ここに忍んでゐるのだつた。が、あけみを訪れて來たのは芳川でなく意外な伊村と云ふ靑年である。話の模樣では昨夜二人は始めて逢つて、初めて戀を語り合つたらしいが、あけみは芳川があるのにまたこんな男をつくつて何にするつもりなのだらう。

「いや、たゞ目的はなく、かん樂の爲に戀をつくらうとしてゐるのだ」

と平津は眉をひそめて考へた。父親の剛太郎と同樣に、彼女もまた亂倫の快樂を追つて生きて行きつゝあるのだ。腐敗せる家庭、墮落した血統!この重大なる時機に日本が死生のちまたをさまよふ如き大病にかゝつてゐる時代に、これほど大きい邸宅に住み、かゝる淫蕩な生活を送つてゐる汚らはしい有閑階級ほど、憎む可きものは斷じて外にない。彼等は日本の蛆虫、日本の油虫なのだ。

あけみは平津が忍んでゐるとも知らず、伊村と無言に接吻を交してゐた。何物も美化する月がこの汚れた女の姿をも、美しい光で飾つてゐる。やうやくあけみが顏をあげて囁いた。

「伊村さん、今度の土曜はお暇ですか」

「えゝ、何時でもひまです。何處へも務めてゐませんから」

と伊村もやうやく抱擁を解いて答へた。

「では土曜に鎌倉の方へピクニックに行きませんか」

「行きませう」

と伊村は喜んで答へた。

芳川と歩いた同じ道を今度は伊村と共に歩いて見るつもりだな―と平津は思つたが、ふと或るうまい考へが胸に浮んで來た。

新刊紹介

[illegible]大阪、神戶、名古屋と四編、實話讀物には破獄の追憶(靑山九州男)吉良邸討入り(永見德太郎)等他に五篇その他ウエリトン博士の怪死(芳賀融)等四篇もある(定價四十錢、東京市日本橋區江戶橋二丁目六番地創建社發行)

▲セルパン(四月號)現代の思想風景(生田杏村)滿洲だより(柴田天馬)千人針(吉村冬彥)カルパアトン夫妻との會見記(木村毅)手紙(牧野信一)批[illegible](松岡讓)倫敦點描(淸野暢一郎)[illegible]カルメン物語(大田黑元雄)[illegible]にゐる二人(堀口大學)一九三二年ジアナリズム批判(定價十錢、東京市麴町區[illegible]町五第一書房發行)

▲大陸(三月號)定價五十錢、大連市西公園町二三五番地大陸社發行

▲滿蒙講座(滿洲文化協會發行)柳條溝の鐵道爆破に端を發した滿洲事變以來國民の關心は殆どこの滿洲に向けられてゐる。已に滿蒙の天地は事變を介錄として[illegible]といふ大業は完成され[illegible]かしくも滿洲國が出現してゐる、けれど從來國民が有つてゐる滿蒙の認識は決して完全でない本講座は中日文化協會が滿洲文化協會と改稱し滿洲新國家建國記念出版として新滿蒙への正しき認識と把握と準備のために政治、經濟、產業、文化の諸題を選定し斯道のエキスパートに囑して起稿したもの、執筆者は[illegible]位(千葉豐治著)滿蒙文化の發達(伊藤武雄著)滿蒙新國家と我生命線(佐藤四郎著)國際問題より見たる滿蒙(阿比留乾二著)滿蒙移植民問題(難波勝治著)滿蒙新政權の將來(金崎賢著)滿洲開發と日本の寄與(大形孝平著)滿蒙鐵道網と交通問題(星田信隆著)滿洲貨幣制の現在及將來(安盛松之助)滿洲の農畜產業の現勢(三筒功著)滿洲の鑛產資源(阪本俊雄著)滿洲の新興工業(安村義一)の十二部完結となつてゐて每月二回發行し附錄に最新滿蒙地圖がある、申込は[illegible]月中四月より配本、定價一部五拾錢郵稅一部六錢

▲滿洲に於ける日本の地位(千葉豐治著)滿洲文化協會編輯の滿蒙講座第一回配本である、何故に滿蒙は日本にとつて生命線であるか?それには滿洲における日本の地位を知らねばならない、著者は滿蒙問題を國際關係の立場から公平無私に觀察して日本の地位を力强く主張したものである。附錄として滿蒙關係條約文あり

▲植民(四月號)特輯、大滿洲國紹介、學生大衆の世界發展(定價五十錢、東京市麴町區下六番町五〇日本植民通信社發行)

▲會議(四月號)日本に於けるファッショ運動の將來(新明正道)ファッショ運動と共產主義運動の未來(石濱知行)帝國主義とファシズム(長谷川如[illegible]

滿日俳壇募集規定

次回課題「春の宵」「猫の戀」「春草」
▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切四月八日▲封筒に滿日俳句と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田靑峰宛

滿日柳壇募集

▽題 「肉彈」「風」「理想鄕」
▽句 各題五句必ず別紙のこと
▽締 四月五日着便まで
▽宛 大連市能登町十高橋月南

けふの放送 大連 JQAK 四月四日

▲午前六時三十分 ラヂオ體操
▲午後六時五十分 ニュース
▲兒童科學講座「最近科學文明の精髓」(第三十二回)大連神明高等女學校大貫正
▲長唄「寒山拾得」唄森じやう、三味線川野ゆき、同杵屋榮歩賀
▲尺八「靑海波」(外一曲)都山流鳴風會社中、草崎主山
▲義太夫「傾城阿波鳴門巡禮歌の段」淨瑠璃山田春昇、三味線豐澤國住
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース
▲中國劇「擊鼓罵曹」遼東俱樂部々員

支那側の飜意により地域問題又逆轉

停戰小委員會の暗礁

【上海二日發】本日の小委員會では我軍の撤收時期に關し協議、前回の會議で一致を見なかつた滬寧鐵路及び滬杭甬鐵路交叉點附近の地域に我軍が駐屯する件は支那側依然強硬に頑張り續け一致を見るに至らず更に同地では六三園と虹口クリーク及び日本人墓地附近への撤收は支那はこれを承認した然るに支那側は前回意見の一致を見た呉淞クリーク兩岸を含む一帶の地域に對し前回の承認を飜へしクリーク東岸地帶を迫り地域問題はまた逆轉の形勢となつた、支那軍の現地駐屯につき支那は上海對岸浦東及び支那街たる南市への駐兵を主張したに對し我が方は右兩地から支那軍を撤退せしむる事を要求し一致を見ず散會したもので會議決裂せぬとしても前途は益々多難で協定成立迄には相當の日子を要するであらう

コムミユニケ

【上海二日發】特別小委員會は二日午前十時開會同午後零時半散會次回四日午後三時開會と決定左のコムミユニケを發表した

本日の會議では支那軍の現駐地と我軍の撤收地域とを協議したが重要問題に逢着目下停頓狀態にあり

撤收區域警備問題

【上海二日發】我軍撤收後租界外の撤兵地域警備問題に關し本日の停戰交涉本會議で植田○團長から郭泰祺に對し質問せるに郭泰祺は「右地域は北平から特別に訓練せる保安隊を呼び警備に就かしむる事に決し既に準備し居り日本軍が撤收開始前に南下せしむる用意がある其の人員は五百名位で近く當地に來る」と言明した

支那軍同志討ち始る

太倉前線で猛烈に交戰

【上海二日發】去る三十、三十一兩日に亘り太倉前線の支那軍の中に同志討ち起り昨夜より今朝にかけ最も猛烈で銃砲聲は我が前線に手に取る如く聞えてゐる、兵變は上海を掌中に收めんとする蔣介石直系軍上官雲相の第四十七師が第十九路軍七十三師に同地明け渡しと武裝解除を要求せるに端を發したもので形勢は上官雲相軍有利で今朝來十九路軍は崑山退却を開始したとの報あり

【上海二日發】軍司令部發表太倉附近に於ける支那軍の兵亂は上官雲相の四十七師が十九路軍七十八師に太倉を明渡す樣武裝解除を要求したに對し十九路軍が之を拒絕した爲め先日來同方面に機銃小銃の響絕えず之を支那軍は避けんがため太倉東側に軍隊を集中せる日本軍は攻擊準備中との虛報をなせり四十七師の眞意は元來十九路軍に代り同地方を掌中に收めんとするものゝ如し現在十九路軍主力は崑山附近にありと

蔡廷楷の豪語

【南京二日發】蔡廷楷は本日支那記者團との會見で和平會議に就き左の如く豪語した

故ブリアン氏の國葬

國際平和のために遠くは日支紛爭事件解決のために活躍して平和の使徒とされた元佛外相ブリアン氏の死は全世界を驚かしたが氏の國葬は過般パリに於て嚴肅に行はれた、氏は日支紛爭のなほ最後的解決をみないうちに逝いたが氏の努力による平和的遺産は永久に殘されて氏の功績を讃へるであらう、寫眞は凱旋門のあるグレーベル街を通過する葬列

關稅制度大改正

昨日三省政務官會議で政府の最高方針決定

【東京三日發】金本位停止後の國內經濟の立て直しと國際收支の均衡を得るためには關稅の根本に亙る改正を基本條件とするとの立場から過般來閣議に於て關稅の大改正の根本方針を決定來議會に提出するに決したが改正の範圍綿密に亙るため政府の最高方針を決定し置く必要あり大藏、農林、商工三省の政務官は二日午後一時藏相官邸にて關稅審議會を行つた其の結果次の如き結論に達した

一、改正基礎方針

現內閣の產業五ケ年計畫遂行に緊密なる關聯を保たしめる事を根幹とし國防產業國民經濟の見地に立つて此の關稅主義を實施する事

二、改正方法

(イ)金本位離脫による爲替崩落のため從量稅と從價稅とが著しく不均衡となつてゐるので先づ之が均衡を圖ると共に從量從價兩稅の稅率を引上ぐ、卽ち爲替低落によつて從量稅の負擔が輕くなつてゐるのでこれが高率引き上げを行つて從價稅との均衡を圖つた上で保護關稅を確立する

(ロ)伸縮關稅は今日の如く內外價格の變動多き際は緊急の措置として絕對に必要なるが故に從量稅の改正に該制度を適用す

日滿郵便事務は暫定辦法による

日支郵便條約を繼承

【東京三日發】滿洲國政府の郵政機關確立に對し日本としては暫定辦法として現存の日支郵便條約を其の儘繼承する立前をとる事となつたので日滿兩國間と同一の仕組に依つて處理される筈であるが關係各國も郵便事務の特殊性に鑑み新國家の承認問題と切離してこれが承認を與へる事になると觀られて居る

萬國郵便聯盟本部に通知

滿洲國の郵政創立と共に郵便切手も新たなものを發行する事となり萬國郵便條約に基き右の旨スイスの萬國郵便聯盟本部に通知するに決定した【奉天發】

阿片專賣實施

滿洲國政府は保健衞生の見地より阿片專賣制を實施する事となつたこれに依る國家の收入は二千萬圓以上と概算される【奉天發】

在滿鮮農の農務組合

奉天總領事館では今回在滿鮮農の發達を圖るため農務組合を設置せしむることになつた、右組合は三十個內外を單位とし生活職業の安定を圖り相互扶助の美風を養び四散分離を防ぎ土着の精神を助長する目的としたものである【奉天電話】

目的を達成せば速かに原地歸還

わが陸軍當局發表

【東京二日發】陸軍は二日午後六時左の聲明を談話の形式で發表した

間島は地理的に歷史的にはた民族的に我國と最も關係深く其處の住民は私耕の朝鮮同胞大半を占め滿洲事變後支那官憲共產黨の暴戾より免れ稍々小康狀態にありしも今や再び匪賊と共產黨の跳梁に直面し眞に同情に堪へず而して吉林軍は治安維持の能力不充分なれば帝國臣民の生命財產を現地に於いて保護せんとすれば日本軍獨自の力に待つ外なしと吉林政府もこれを請願し來つた、然るに關東軍は目下遼隔の地にあり兵匪の掃蕩に寧日なく兵力を駐出派遣し良く焦眉の急に應じ難し茲に於いて一番帶水間島に近く屯する朝鮮軍より一部隊を派遣す該派遣部隊は其目的達成せば速かに兵を原駐地に歸還すべきは勿論なり

林軍司令官談

【京城二日發】間島派兵に就き二日夜朝鮮軍司令官は語る

間島の事態急迫に就き軍令に接せざるも會寧の○隊より○○部隊を三日朝六時間島へ急派する筈である

內務省の整理

總數五千二百名

【東京三日發】行政整理に依る內務省の職員整理は三十一日を以て終了したが整理職員の數は本省地方廳を通じて勅任官以上一千名雇員傭人以下四千二百名合計五千二百名の多きに上つてゐる

對滿融資問題決定

【東京三日發】三井、三菱が滿洲國政府に對する融資問題は二日午前中政府としては大體之れを容認するに決したので午後五時高橋藏相は再び三井の有賀、三菱の木村

けふ午後三時ごろ朝鮮部隊龍井到着

內鮮人に揚がる歡聲

【間島特電三日發】大刀會匪が三道溝を襲撃せんとする一方二日夕妹天寶山も再び大刀會匪及び兵匪三千四百名の襲撃に逢はんとし更に百草溝も叛亂軍約一千名の私に直面し愈々皇軍出動の外に間島の時局收拾は絕對に不可能となつてゐた矢先、二日夕刻皇軍出動確定の報到り在住內鮮人は

歡喜

の極に達した殊に百草溝分館構內主任及森司署長以下六十四名の警察官は邦人二百名を見殺しにして總領事の引揚命令には斷じて服する能はず、斷然一私人となるも分館を死守し邦人を保護せんと決意し中にはこれに參加せざる者は銃殺すべしとまで就職く者もある等悲壯極まる光景をみせ岡田總領事の特使たる田中副領事の引揚勸告を一蹴、決死の覺悟を示して出兵を切望してゐたことゝて感激に咽んで歡喜すると共に支那官民と叛亂軍の

來襲

に備へることに決した、叛亂軍で二日夜は不眠不休で叛亂軍の來襲に備へることに決した、叛亂軍兵匪、大刀會匪、共產黨の勢ひ益々猖獗し我總領事館當局と支那軍警の協力も遂に及ばず茲に全く時局收拾不可能に陷つた間島在住四十萬同胞の危急を救はんとする皇軍○○聯隊○○大隊は三日神武天皇祭の當日威風堂々軍旗を捧げて午前九時會寧を出發その先發隊は同十一時二十五分天圖鐵道臨時列車に乘込み間島領內に入つたとの第一報あり午後三時五十八分龍井に到着の豫定であるが昨年會寧○○聯隊長池田大佐が間島を視察した際內鮮居留民を慰撫し大命一下すれば直に

軍旗

を捧じ來りて一死を以て國民の保護に從らんと誓つたことの今日實現を見るに至り今や數時間の後に光輝ある軍旗を捧じ來る同聯隊長の威風に接せんとする龍井在住內鮮人は歡喜に鼎沸し蘇生の思ひに歡聲を揚げてゐる

先發隊到着

【間島特電三日發】既報守備隊に出動命令下り三日午前九時三十分先發隊○○名兼務に到着引續き午後三時○○○名到着の豫定

兵站部施療班患者で大繁昌

【上海二日發】軍司令部發表＝軍に於て過日來施療を開始せるが多大の效果を收め兵站病院施療班の取扱ひ患者は毎日二百名に達し之が治療に從事する軍醫はへとへとに疲れてゐる、寶山の施療は毎日三十名以上の支那人押掛け最近同地の自治會長から感謝狀を送つて來た、南翔の診療所を通じて百名の施療を行つて居る元來施療班は診察をしないのだが最近に於いて產兒患者の懇願あり之を施療したるに毎日三十名の支那農民が軍醫を出迎へ見送りする等軍醫連は恐縮してゐる

日支兩軍前線陣地を固む

外國武官の報告

【ジユネーヴ二日發】上海にある英、米、佛、伊の軍部當局は本日聯盟に對し左の如き電報を寄せた

日支兩軍は最前線に於ける小競合の後双方とも其陣地を鞏固にしてゐる

邦船積荷に爆彈を混入

【上海二日發】支那側は最近悪辣な手段で我が軍に復讐を試みてゐるが最近廣東系の支那軍が時計仕掛けの爆彈を荷物に混じ日本船に積み込み呉淞沖邊りで爆沈せんとの計畫中なる事判明我軍、領事館、警察は嚴戒中である

米某財團も投資の交涉

門戶開放、機會均等を對外主義とする滿洲國では外國資本の進出を期待してゐるが米國某財團は滿洲進出を計り派遣員を長春に送つて新國家との間に長春都市計畫に要する資金融資を年三分の低利で投資したいと目下內密に交涉を續けてゐる聞けば、米國財閥は新國家に對し多額の融資を申し出でると共に北滿開發を企圖しつゝある【奉天電話】

佛首相夕氏渡英

英首相と會見

【パリ二日發】フランス首相タルジユー氏は三日ロンドンに赴きイ

硫安委員會召集

需給の根本對策決定

【東京三日發】農林商工兩省政務官は二日午後三時農相官邸に參集し六月の施肥最盛期を控へて硫安需給に關する根本對策を決定すべく種々意見交換の結果官制公布以來今日迄一度も開いた事のなかつた硫安委員會を五六日中に召集し關係兩省事務當局に硫安需給推算を提出せしめ需給に萬遺憾なき樣應急方策を決定する事となつた然して各硫安委員會は書記官長を委員長として農林商工の關係事務官を委員とさせるものであるが其運用方針決定上不便が多いので今回關係省政務官を委員に參加せしむる樣近く官制を改正すると

軍事教練要望

勞農飛行協會員

【モスクワ一日發】目下當地に開會中のソウエート飛行協會中央委員會議は旅下の戰爭の危險を強調してその總會員千二百萬人の軍國化を要求し演說者はいづれも重大なる國家的危機に直面せる今日これ等多數飛行協會員の軍事教練の必要を高唱した

米國派遣代表人選中

【東京二日發】滿洲事變、上海事件以來アメリカの對日感情著しく惡化の傾向あるので、經濟聯盟では國會員をアメリカに派遣して之が感情緩和を圖る計畫を樹てゝゐたが團琢磨氏が急逝したので代表人選中である

今井田總監

軍司令官訪問

一日來連した朝鮮總督府今井田政務總監はヤマトホテルに假泊してゐるが二日午前中は關東軍司令部の訪問をなし本庄軍司令官と重要なる打合せをなし午後二時總領事館を訪問した夜は總領事の招待晩餐會に臨み三日は奉天數着の豫定

神道研究家來朝

【大阪二日發】日本神道の研究家として著名著「想像の○○」で宗教批判家として名高いジヨセフ・メーソン氏は夫人同伴一日午後二時三十分神戶入港の上海丸で來朝した、約一ケ年同滯在するさ

人事

▲西義顯氏（關東廳翻譯生）沙河口署より旅順署に榮轉五日午後零時三十八分沙河口驛發にて赴任の筈

獨會計年度七月一日迄延長

【ベルリン三十一日發】ドイツ大統領は三十一日緊急大統領令を發布し四月一日を以て始まる一九三二年會計年度を七月一日迄卽ちアメリカ大統領の延債一ケ年モラトリアム滿期となる日迄三ケ月間延長する旨聲言した

葡國銀行利下

【リスボン二日發】ポルトガル銀行は本日公定歩合を七分より六分五厘に引き下げた

佛豫算可決

【パリ一日發】フランス上下兩院は一九三二年より三十三年度豫算は歳入四一一〇〇八八三四九九四フラン、歳出四一〇九七五〇一七五二フランを可決し、五月に行はれる下院議員總選擧後の新議會が召集される六月一日まで休會となつた

市營住宅資金問題解決

大連市では市營住宅建

東亞の謎 (235)

國枝史郎

插畫 伊藤順三

四組の自動車隊

大連語學校機關雜誌 瑩雪

武門血笑記 (104)

下村悦夫作　布施長春挿畫

無明の闇 (二)

源之丞は河邊から上ると無氣味さうにしてゐる番舩の老爺から刀を受取つて、無造作にぐつと腰に落すと、そのまゝぶらりと外に出た。

兵部にほてつた顏に、冷りと觸る涼しい夜風。空は銀砂子を撒いたやうな朧月夜である。

先頃から、夜分になると、よく出る噂も、澄まつたせいか、出ない。源之丞は珍しく頭巾を下したやうな輕快な氣持であつた。

道には昨夜、鍛揃稻荷の近くで斬り殺した侍から奪つた金の殘りが、未だ五六兩、ごみ／＼した場末の街をぶら／＼歩いてゐる中に足は自然に六角屋敷を樣にそれて遊びなれた吉原田甫の方へ向いて行く。

(足りないかも知れぬ、足りなければ、又斬ればいゝ……が、時刻が未だ早い)

た様はせてゐたが、不意に、げつと草の上へ血の塊を吐き出した。源之丞は何時となく肺を犯されて、勞咳を病んでゐるのである。

血を吐いてしまうと、彼はそのまゝ、べつたりと草の上に俯伏せになつて、肩を喘はせながら、ぢつと聽れてゐた。

と、折から、田甫道を、醉つぱらいらしく、聲高に話しながら來る二人連れの武士があつた。

「いゝか、今夜はその金をはたいて、大店で大盡遊びをするんだぞ」

「いゝよ、解つてる」

「小店なぞへ連れて行つたら承知しないぞ」

「くどいな」

「何故、駕籠を呼ばぬ」

「貴公、歩きたいと云つたでないか」

「あゝさうか、よし歩く、がその五十兩の金は、今夜皆なはたくのだぞッ」

しから巻き上げた金だ」

「馬鹿、聲が高い……」

「はつはつ……心配するな、ぐずぐず云ふ奴は俺がぶつた切つてくれる」

動番者らしく、田舍訛のある二人の話し聲は、次第に源之丞の餘

源之丞は、酒傍の不覺でも嘲るやうな氣持で呟いた。

(が、今夜は恐ろしく氣分がいゝ。こんな時には、手答へのある大物にでもぶつかつたら……)

彼はそつと、懷から覆面の布を出して、面を包んだ。

田甫路には、闇の中を提灯の灯がふり／＼動いて續けて行く者、生醉ひらしくふら／＼とした足取で、鼻歌を歌ひながら行く者、三四人連で大聲にはしやぎながら繰込む連中などが、絶えず通つてゐる。

源之丞は成るだけ時間を遲らせやうとぶらり／＼と懷中の金を弄ぐるやうにして歩いて行く。

が、路は一本路、何時來たとも無く歩ごつて、廓に間近い土手八丁の果まで來た途端。

急に胸元が苦しくなつて、續けさまに込み上げて來る咳——。

ゴホン、ゴホンと苦しさうに咳き上げながら、源之丞は堪へ切れなくなつたと見えて、道傍の草の上に蹲まつた。

長湯をした上に、夜風に吹かれたのが惡かつたのらしい。

咳は益々ひどくなつて行く樣だ。

源之丞は苦しさうに喘ぐの隙、全身

「これッ！富田氏」

「何が、これだ、どうせ、御用達

本社特選 新棋戰【其六】

香落 六段 △飯塚勘一郎
四段 ▲鈴木禎一

【圖は七六歩迄の局面】

▼鈴木氏「持駒」歩歩

△飯塚氏「持駒」角歩歩歩

△三四歩	▲二二角
△七六銀	▲八六飛
△六五銀	▲五五銀
△五三歩	▲五一金引
△六四歩	▲五六歩
△同銀	

【土居八段講評】△飯塚君は餘り八筋の防戰を固守せず七六銀以下この銀を右翼で捌いたのは鮮かである▲その時鈴木君は銀を交換して敵桂に捌かれては五筋に危險を生ずるから輕く五五銀と讓を反したのは攻防兼備の良策である。但し五一金引の處は五三金、五四歩打なら五二金引と指せる。

艦隊乘組將士 歡迎演藝會

四、五、七、八日滿日講堂で

プログラム決る

聯合艦隊の入港を迎へた本社では社告の如くわれらの海の勇士聯合艦隊乘組將士を歡迎慰安するために滿日講堂に於て艦隊入港中時局歡迎演藝會を開催、海の勇士に公開すると共に四、五、七、八日の四日間に亘り午後一時から滿日講堂にて小川席舞踊團、三田尻三絃會、大連舞踊團、北村席舞踊團、北村席舞踊研究所の贊助出演を得て歡迎慰安演藝會を開催することになつた、出演者の小川席舞踊團は昨夏東京から花園歌子を招き、その指導によつて新に生れたダンスを中心とした舞踊團で、昨秋第一回發表會を開催する豫定であつたが、事故のため延期され今日に至つたもので今回の出演は最初の公開で、その發表會とも見らるべきもので、プログラムは左の如くである

一、滿洲前衛の唄　民子
一、ルシアンバレー　貞子
一、日本新音樂「春の訪れ」千代榮
一、ウッドソルジア　貞子民子
一、君ケ代踊り　千榮貞子民子

北村席舞踊團は北村席を中心に藤間勘之津の指導する舞踊團でその新舞踊は定評のあるところであるが、今回の出演は可愛い少女達中に若手のスターを網羅しそれ／＼得意のものを左の如く公開する

一、滿洲前衛の唄　北村美智子、玉置政江、中西節子、加茂智惠子
一、祇園小唄　百々若
一、乙女心　宇女ゝ
一、酒は涙か　てまり
一、モダン節　北村美智子
一、曾長の娘　組若、宇女千代
一、鐵西小唄　北村たか子、吉田花子
一、東京行進曲　てまり
一、花まつり　北村美和子、玉置政江、中西節子、加茂智惠子
一、肉彈節　全員

また本社講堂に初出演の三田尻三絃會は杵屋和津松(五郎)を中心に三田尻の樂妓達によつて組織され內容充實した長唄會として重きをなすもので舞踊は花柳助榮の指導で今回は海の勇士のため派手やかな長唄舞踊「元祿花見踊」を左の組觸れで公開する

▲三味線　五郎、政龍、龜太郎、萬次、千代龍
▲唄　二龍、梅千代、信千代、百合香、吉彌
▲立方　三代菊、市丸、福榮、市松、八千代、一菊

更に大連舞踊研究所は鏑木翁二郎氏の指導する少女舞踊團として知られてゐるが、いづれも可憐な童謠舞踊を中心として左の如きプログラムで海の勇士を慰めんとしてゐる

一、茶切節　小野京子
二、印度の王樣　早川マリア
三、お祭り　矢吹千代子、渡邊梅子
四、落葉の兵隊　小島昭子
五、からくり　島根照子
六、雨の宵　稻垣滿喜子
七、紅緒のボックリ　早川マリア

▲休憩

八、賣出し　小野京子
九、蛙の夜廻り　小島昭子
十、陽氣な水兵　大政喜代子
十一、俺は天下の學生だ　小野京子
十二、チンドンヤ　澄田靜子
十三、唐人お吉▲明烏B黒船　稻垣滿喜子

なほ四、五日は第一艦隊乘組將士のため公開するが、第一日は小川席舞踊團、三田尻三絃會、大連舞踊研究所が出演する

歌詞を懸賞募集
レコードで宣傳

秋の温習會に振付上演する

檢番の新しい計畫案

大連三業組合では新時代に適應した藝妓のサービスその他に新味を加へ既に女紅場ではダンスの師匠を招聘して藝妓に正式ダンスの指導教授をなす等技藝の新方面進出に腕を揮ひ出す等のモダン振りであるが更に今秋の溫習會は從來の型を破つた新機軸を出すべく計畫し、昨秋中止となつた溫習會當時に立案支持された腹案をいよ／＼實現せしめるべく計畫し、二日の總會にて歡迎會にもチャールストン、ダンス、今夕の大連名物における艦隊歡迎會にもチャールストン、ダン

具體化せしめる段取である、この計畫はコロムビア・レコードとタイアップで大連名所を唄つた大連乃至滿蒙紹介宣傳の代表的小唄歌謠を大々的に懸賞募集し、これを式のモダンな振付をなし秋の溫習會に上演せんとするもので、殊に今年は滿洲國獨立により滿蒙狂時代の風潮にのり續々實現さるべく大いに期待されてゐる

安價と美味

そして清潔と氣持よい事は邦人の經營する菜館の誇り

三階食堂
內地よりの視察團軍人學生團體見學の方々
結婚御共宴には三百五六十人様迄は樂で御座います日本座敷も四室御座います

二階食堂
一室四百人様迄は大丈夫で御座います一卓以上幾卓でも御利用を歡迎いたします其清新なる裝飾と氣持のよい事はきつと皆様のお氣に召す事と存じます

一階食堂
民衆的一品料理、肉うどん一杯から二三人様の小會食にもお氣軽に御家族の召し上り御座いますに別に料理室も御飛切りの酒は菊正宗で御座います

珍味中心北京料理
人氣焦點
大連連鎖街銀座通角
扶桑仙館

御園

女学校を卒でられる方へ――

お化粧のスタートを誤らぬやうに

スポーツで鍛へた健康のお肌は御園クレームを下地にして御園こな白粉を引いた爽かな淡化粧からお初め下さい
この二品はいつまでもあなたの若さを保持致します

御園白粉本舗 伊東胡蝶園

天威電球

元造製 マツダランプ
東京電氣株式會社

室料割引

當分の間左記割引室料を以て御奉仕いたします
一圓八〇錢 二圓四〇錢 二圓八〇錢
三圓六〇錢 四圓

大連市濱町
ナニワホテル
電話七一六四番

おいしいお米の御用命は
米穀商
大連市若狹町
志摩洋行
電話三二四六九番

東京滿洲學藝申込所

京染 うな

大連市西公園町一〇七
彩榮洋行
電話六〇七番

內科專門

大連市淡路町四丁目加藤方前
安富醫院
電話八五〇〇番

眞鍮看板
ネームプレート
調製
大連市淡路町一七
沖本ブリキ店
電話六一六一番

十種揃いタダの一圓

秘密寫眞
男女の樂しみ
紙幣形珍畫
夜明迄
男女秘密
男女秘密草紙
戀のまじない奧傳
男女圖解生殖器全書
手枕の草紙
結婚の當夜

大割引一圓
文秋社書店

戀は赤し爛熟せる江戶時代の?
春雨草紙
◆卑猥か?…淫蕩か?
◆狂蝶の痴態と人情愛の露?
文秋社

處女及妻の性的生活
女の裸體美
純裸體美人寫眞
狂體美人浮世繪
文秋社

優良國產品
宮田の自轉車

顏面と肌膚と毛髮の
ミツワ石鹼

春、水温む
春光、肌膚に心地よく、まして浴後の爽かさは一層です。」良質至純で、作用の特に緩和な
ミツワ石鹼
は、程良く溶けて溶け過ず、而も後に石鹼分を殘さないので、滑に美しく肌膚は整へられて、化粧乘は良く、其生彩は輝かしく發揮されます。

殊に……
泡沫立ち豊にして細く
中途に溶崩れず三倍保ち
家庭經濟に適する實用向の必需品

チタニウムを主劑として特殊の成分を配合せる
サーワ白粉
は、白粉下無しても、濃淡自在の美しい化粧が、至極手輕に出來て而も明るく冴々と生彩が發揮されます。

ミツワ石鹼で清潔に洗ひ整へました地肌へ、サーワ白粉をつけて、さて鏡に見比べる程、目立ちくつきりと、實に鮮やかな美くしさに驚ります。

本舖 東京 丸見屋商店